京城日報

本紙定價 壹箇月金七十五錢　廣告料金 五號活字一行…
發行兼編輯人 奧田直毅　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社
電話番號 …　振替京城 …

二月七日夕刊（朝夕併せて八頁）

第四十一回帝國議會

衆議院本會議（六日）

平元鐵道の急設＝北鮮裏日本航路延長建議案上程

午後一時十五分開會 大麥、小麥、小麥粉の輸入税減免に關する法律案 松本政府委員より提案理由の說明あるや

▲武藤金吉氏（政友）（一）輸入税減免の當分とは何時迄なるや（二）政府の食糧政策如何

▲山本農相 昨年十月米の供給を圓滑ならしむる爲め緊急勅令に依り制定されたるを更に本年十月頃迄延長せんとするにありと答へ

▲川崎克氏（憲政）大麥其他の關税減免を認め大豆の如き輸入額多きものを除外せる理由如何又之に關聯せる公設市場開設等を何故等閑に附するや

▲山本農相 米不足の緩和策として差當り此三種の減免を爲さんとせり公設市場の如きは尚考慮の餘地ありと答へ其後承諾委員附託

朝鮮總督府醫院及濟生院特別會計法中改正案

古賀拓殖局長官提案の理由を說明し議長指名の委員附託

第一回國勢調査施行に要する地方經費國庫支辨に關する法律案第一讀會續き根本委員長より委員會經過の報告あり滿場一致委員會決定通り可決

大正五年法律第四號中改正法律案

粕谷委員長より委員會經過報告可決

朝鮮平元鐵道急設に關する建議案

▲牧山耕藏氏（政友）登壇 平元鐵道敷設は滿洲、內地連絡の最捷路たる鐵道幹線建設の所以にして國防上、經濟上の價値極めて大なり前議會の協贊に依り朝鮮郵船會社が國庫の補助を得て日本海横斷航路を開始したる趣旨も此線の完成を俟つて初めて目的を達するものなり我戰後經營策中の重大なる一案は日本海の利用如何に在り今や八年を以て元山築港完成せんとするに當り此線の急設を建議する所以なりと提案の理由を述べ、議長指名の委員附託となる

▲藥莨耕作組合に交附金下附に關する建議案

▲高田耘平氏（憲政）提案理由を說明し十八名の委員附託

北朝鮮裏日本航路延長に關する建議案

▲高橋之道氏（政友）登壇 清津、元山、敦賀の三角航路を七尾、伏木に延長するを目下の急務と信ず此三角航路は朝鮮郵船會社に於て經營し昨年上半期收入十一萬三千圓支出十五萬圓なるも國庫補助金下附に依り差引八萬圓の利益を見たり今朝鮮總督府は朝鮮郵船會社に對し此航路七百餘浬の爲め年額約二十餘萬圓を與へ居れる比例を以てすれば伏木、七尾に延長する爲め要する補助金增額は九萬圓內外にて足らん此航路開始の爲め北鮮開發に利益する所多大なるものありと提案の理由を說明し九名の委員附託となる

玄米食奬勵に關する建議案

荒川五郎氏（憲政）食糧問題解決の爲め且又國民保健の上より見て是非普及勵行をしたしと提案の理由を說明し食糧議案と同一委員附託

織物業組合及び藥莨耕作組合に交附金下附に關する建議案

小林源藏氏（政友）提案の理由を說明し委員附託となる（東京電報）

▼鐵道敷設委員會

鐵道敷設委員會は佃安之亟氏（新政）其他數氏の質問あり石丸鐵道院副總裁等之に答へ質問全部を終り午後四時五十分散會せり（東京電報）

貴族院（六日）

借地法案委員會

午前十時十三分開會、磯部四郎氏の質問あり山內政府委員本案は橫暴なる地主が無法に地代を値上げせんとするが如き場合の救濟策なりと答へ二三問答あり正午散會せり（東京電報）

◇日本委員國際聯盟の原則に贊成す

巴里よりの報道に據れば日本委員は從來の沈默を破り國際聯盟の原則を贊成し新世界組織に加はる可き旨の保證を與へたり但し一新聞の報道に據れば日本の國際聯盟承認は日本民族に對する移民制限の全部撤廢を條件とすと解せらる（紐育電報）

◇日支委員の激論　青島問題に關して

講和會議に於て植民地問題審議の際支那講和委員王正廷、顧維鈞と牧野、珍田、松井の日本講和委員との間に激しき辯難を見たり初め青島問題附議さるゝや支那委員は四億の人口を有し勞力と戰爭材料の豐富なる一大民主國の要求を無視す可からずと說き續て王正廷は講和會議が支那の主權侵害に亘る一切の事項を恢復する必要あるを說き日本委員は之を駁擊し青島は戰爭に依り獨逸より奪取せるものなりと言へり（巴里電報）

◇講和成立を急ぐ　近く戰敗國領域案上程

講和成立を急がざる可からずとの希望昨今愈切實を加へ來り英國外相は近く戰敗國領域案を會議に上程す可し此問題の解決を俟ち講和條約締結の爲め獨逸其他の敵國側を召致す可し（巴里電報）

◇濠洲と獨領問題　ヒユーズ氏講和會議の協定に反對

シドニー、サン紙の特派員は三日發電を以て佛國マタン紙に掲げられたる濠洲聯邦首相ヒユーズ氏との會見談の大要を報じ來れるがヒユーズ氏は獨逸領太平洋諸島問題に關し強硬に講和會議の協定に反對を表し講和會議に於て獨領植民地處分に關しては滿足なる解決を見たりと稱せらるゝも這は何れも解決を見たるに非ずして未だ存在せざる機關に委任せるに過ぎず吾人の占領せる諸島の如何に處分すべきや其條件を知らんことを欲するものなり講和會議は此際施設せる唯一の國際聯盟にして此會議の發せる令狀に反對して上告すべき一の法院は存在せず故に會議は其委託を如何なる條件にて行ふべきや是を發表せざるべからず然らざる限り余は斷じて協定を承認せざるべし是等諸島の處分は實に濠洲人に對する死活問題にして佛國は斯る重大なる交涉に就き吾人の主張を十分諒解せらるゝならん而して是等の諸島は吾人の屏蔽を爲せるものなり吾人は屏蔽の安全を望まざるを得ず是等の屏蔽を他人の觀劍に任せ敵敗の侵入を自由ならしむるが如きは吾人の忍ぶ能はざる所なりと述べ更に濠米兩國の戰時努力を比較評論し濠洲人の戰死傷數は米人の夫れに比して遙に大なるのみならず濠洲は戰爭開始後直に參戰したるものなれば彼の戰爭終了間際に參加したるものとは大いに其趣きを異にせりと述べたり又氏は米國記者との會見に於てライン地方の佛國に於けるモンロー主義の米國に於ける及び公正なる太平洋諸島の濠洲に於ける是等は皆同一なりと述べたり（シドニー電報）

◇ウイルソン氏の主張　北歐中立國封鎖制限撤廢

ウイルソン大統領は三日の講和會議に於て和蘭、北歐中立國封鎖制限撤廢を主張せりと（巴里電報）

◇希臘對領土要求

三日の講和會議に附議せられたる希臘の要求に就ての會議は恐らく長引くならん何となれば右要求中にはエイジヤン州其他を希臘が領有し、レイヴアリーよりニイジヤン州の南端に至る小亞細亞沿岸全部を希臘管理の下に置くべしとの重大なる領土の要求なればなり（巴里電報）

◇獨逸波蘭軍に惱む

其筋着電に據れば伯林東部に於る波蘭軍侵入に就き獨逸は甚だしく惱みつゝあり最近ヒンデンブルグはエルベングに大本營を移す可く同時に各司令部も移轉す可しと（東京特電）

◇造艦遞減案可決

米國下院陸軍委員は次期會計年度兵員五十萬人の給料支出案を可決し海軍委員は新造艦十六隻を十隻に減じたる政府提出三年計畫案を可決せり（紐育電報）

◇過軍二師團鏖殺

ガイダ將軍はクングル地方にて過激派に對し決勝的捷利を得赤衞軍三箇師團は鏖殺されガイダ將軍はウフア方面に前進せり（布哇電報）

◎獸疫豫防令改正

大正八年總督府令第十六號獸疫豫防の件中改正の件は八日官報にて布告即日施行のことゝなるべきが右は一月十三日以降咸北會寧郡外八郡に流行性鵞口瘡發生し各地に傳播蔓延の兆あるを以て差當り咸北道內に於ける牛市場の開設を停止し以て病毒の傳播を防止せんとするものなり

◎山縣總監招待

山縣總監は八日午後零時半より地方行政講習會員約八十名其他關係職員を總督府第二會議室に招待茶菓の饗應を爲すべし

◎地方行政講習會　八日を以て閉會

客月二十七日より總督府第二會議室に於て開會中なりし地方行政講習會は愈八日を以て閉會することゝなり講習生約八十名に對し宇佐美內務部長官より一場の訓示ある筈なり

◎客月貿易

輸移出入三千四百八十餘萬圓　輸移出の超過額三百四萬餘圓

一月中に於ける貨物貿易額は輸移出一千八百九十三萬餘圓輸移入一千五百八十九萬餘圓合計三千四百八十三萬餘圓にして前年同月に比し輸移出九百五萬餘圓輸移入六百三十六萬餘圓合計一千五百四十一萬餘圓を增進し前年一月は輸移出超過三十五萬餘圓に過ぎざりしも一月は三百四萬餘圓に達せり今重要品の狀況を見るに

▲輸移出 にありては棉花を主として前年作柄の不況に基き四十四萬餘圓を含金銀粗銅も引續き出荷不振にして十七萬餘圓を減退し其他小麥大豆牛皮等不況に了れりと雖も米は對外輸出の依然不振なりしに拘らず內地に於ける供給不足と市價の昂騰に促され而も休戰後の影響として船腹緩和運賃低落の趨勢著しかりしを以て移出取引旺盛を呈し輸移出合計十一萬餘石六百五十三萬餘圓の激增を示し大豆以外の豆類は北鮮產豆の出增に依り六十七萬餘圓を魚類は關係船舶の特殊取扱市價騰貴等に依り五十三萬餘圓を增加し加ふるに前年皆無なりし鐵及び軟鋼百四十一萬餘圓を算し其他金鑛鐵鑛重石皮革製品煙草肥料等及び各品孰れも好況を告げたり次に

▲輸移入 にありては噸金巾類及び綿繻子類依然不振にして合計二十一萬餘圓を減じ銅鑛も亦鎭南浦に於ける精錬作業の縮小に基づきて十三萬餘圓を減少し其他洋紙軌條及び同附屬品等稍減退せりと雖も輸移出貿易の殷盛等に基づき地方財界活況を呈せるを以て一般生計品の需要暢して昂進し生金巾類六十三萬餘圓の增加を初めとして日本木綿綿織絲等の被服料より食鹽砂糖石油燐寸等に至る迄殆ど一齊に入超を示し外米及び粟も米價騰貴に連れて合計三十九萬餘圓を增加し事業材料の方面には諸器械類は十九萬餘圓を增せるのみならず鐵條及び管鐵筒及び管石炭木材藥以繩等の諸品悉く增進を示せり

◎手形交換大膨脹　一月は新記錄

一月中に於ける京城組合銀行の手形交換高は枚數六萬七千百九十二枚金額三千八百三十三萬四千圓にして之れを前月の大節季に比する約八十萬圓を增加し月額交換高の最高記錄を作れり之れ米價騰貴のため米穀取引の漸膨と舊曆節季の關係より來れるものならん

◎延白水利計畫　灌漑二萬町步＝工費約三百萬圓

▲昨年來工事實施 黃海道延白平野二萬町步の灌漑水利計畫は同平野の大地主たる東洋拓殖會社京城支店主となり調查計畫を進め現今も同平野に於ける河川其他に付踏查を行ひつゝあるが聞く所によれば同平野の地主は主として大頭にて比較的各種の交涉に面倒を釀し易き小地主少きを以て水利組合の組織は必ずしも困難ならざるべきも唯問題は二萬町步の廣漠なる大平野に灌漑する水量を得るには少くも十五六億立方尺以上の水を貯へおく必要あるに付その結果引水井に貯水施設に關聯し各種の問題を惹起し來る傾きありそれらの點に ▲好望なる解決 を得べく東拓當局は盡力中の模樣にて結局成案を得次第相當の方法により實行に取掛るべきが工費は何分二三百萬圓以上を要し本邦にては未曾有の大水利事業たり將來も工費に於ては兎に角を利地に二萬町步を包容せしめ得べき事業の企畫はその興起を見る事容易ならざるべし

◎鮮銀浦鹽支店

朝鮮銀行浦鹽支店開設の件は夙に同行よりオムスク政府に出願中の處此程橫濱正金銀行と共に許可せられたれば更に朝鮮總督府に對し認可申請中の處五日附を以て開設命令に接したり

▲銀行當局談 右に付銀行當局は曰く浦鹽支店開設の命令は總督府よりありたるも從來當行系統の松田銀行部を支店に改稱するか若くは支店を新に設置し松田銀行部を存置しおくかは今後の講究の結果定めらるべく目下の所決定し居らず

◎京城取引計畫

內地大都市の株式關係者にて名古屋市の難波禮吉京都の松原安藤竹次郎東京の土田氏等各株式取引所の關係者の發起にて過般來京城に株式米穀の取引を目的とする京城取引所設立の計畫あり目下大阪株式取引所の關係者加入の勸誘をなしつゝありとの情報京城實業家間に入りしが發起人顧問次第資本金三百萬圓見當の會社新設の豫定なりと尚ほ東上中の古城管堂氏等も該計畫に參與せるにあらずやとの說もある如し

◎內地連帶滯貨

滿鐵京城管理局に於ける一月末日現在內地行き滯貨總量は九千七百七十五噸なるがその本州線米原以東行本州線彥根以西行九州線行の內譯及び一期間左の如し

中込期間	在荷數量	一屯期日
▲本州線米原以東行		
前旬以前中込	一、〇五一	一一
前旬中込	一、二〇四	二五
本旬中込	八一〇	三四
▲本州線彥根以西行		
前旬以前中込	一、七五七	九
前旬中込	九四九	一四
本旬中込	八一四	一八
▲九州線及下關行		
前旬以前迄	一、三一九	二六
前旬中込	四五四	三一
本旬中込	六一七	三八
計	九、七七五	

◎京城通關貿易　客月に於ける

京城稅關出張所の調查に據り本年一月中京城通關貿易狀況を聞くに輸移出品價合計三十萬八千六百五十四圓、輸移入品價合計二百七十萬七百六十三圓にして總額三百萬九千餘圓を算せり

▲輸移出品 の重なるものは例に依り煙草の二十萬六千餘圓牛皮の六千三百餘圓、重石鑛の二萬二千餘圓、等にして特に當月は米の一萬九千餘圓、人蔘の二千七百餘圓等の移出を見たり又

▲輸移入品 に在りては生金巾及び生シーチングの十四萬二千四百餘圓を其大宗とし粟の十二萬七千八百餘圓、日本木綿の八萬一千七百餘圓、毛織物の三萬五千八百餘圓、洋紙其他紙類の二十四萬七千三百餘圓、綿織絲の三萬一千九百餘圓、煙草の六萬三千餘圓等之に亞げり今當月中重要品に就き輸移出入狀況を示せば左の如し

▲輸移出品之部（圓）

米	一九、一〇三	大豆	三、四九九
人蔘	二、七〇四	重石鑛	二二、五四〇
牛皮	六、三五九	煙草	二〇六、〇二一
其他雜品	二〇、三三四		
合計	三〇八、六五四		

▲輸移入品之部（圓）

粟	一二七、八三三	小麥粉	四六、九七七
砂糖	三三、五九九	清酒	一二、九六六
綿織絲	三一、九二〇	日本木綿	八一、七〇三
生金巾		毛織物	三五、八六六
生シーチング	一四二、四〇八	洋紙	八〇、三六五
機械類	三二、一三二	其他紙類	一六五、〇六八
其他製品		煙草	六三、三〇五
合計			二、七〇〇、七六三

◎加奈陀銀行の浦鹽支店計畫　對西伯利貿易活動の準備か

加奈陀のローヤル銀行は今回加奈陀政府の後援により浦鹽斯德に一支店を開設する計畫にて夫々準備中なるが今後に於ける加奈陀對西伯利貿易に資せんとするものならん（東京電報）

◎土調委員會

七日午後二時半より總督府第一會議室に於て高等土地調查委員會を開き同四時閉會せり

◎長官會議休會

七日の定例長官會議は定日なるも事務の都合に依り休會せり

◎商議役員會

京城商業會議所にては來る十日午後一時より同所役員會を開催し公會堂使用同所事務所新築進行委員選任の件及び約束手形支拂場所統一に關する件の二案を附議すべしと

◎電興許可近し

朝鮮電氣興業會社の出願は過般遞信局の詮議を終り農商工部に廻附されしが同部の調查も一兩日前終了既に參事官室に廻り居れる由にて首腦部の決裁を經、會社設立の許可を見るも近かるべしと稱せられつゝあり

◎片山理事歸期

東上中の片山鮮銀理事は兩三日中歸城の旨武部に通知ありたりと

◎訂正

前號第四頁二面電報『重要案調印』中『三國際聯盟成立迄マーシャル、カロリン二群島は帝國之を占有す』の說揷に付訂正す

人事消息

▲中村京城覆審法院檢事長 七日午前九時五分の列車にて仁川へ出張即日歸城の筈

▲西崎鶴太郎氏（鎭南浦實業家） 七日入城

▲二宮德氏（東拓植民課長） 來る十四日出發間島一般狀況視察の爲出張する由

▲島田五郎氏（鮮銀庶務課長） 嚴父重病の報に接し長崎縣郡部に歸省せり

▲一戶金太郎氏（五州鐵道起業人） 同線豫定線調查の爲客年秋より全州任實南原光州潭陽順天昌平東光州馬山其他各地を經て七日入城

▲大野參謀長西巡 朝鮮軍參謀長大野少將は明八日より十二日迄の豫定を以て西鮮各部隊を巡視すべしと

▲宮田儀作氏（鎭南浦實業家） 七日朝釜山上陸鳴門旅館投宿（釜山特電）

▲松井民次郎氏（平壤實業家） 同上

八面鋒

◆日本講和委員の宏量鷹揚は、列國委員間に、重きを爲しつゝありと報ぜらる、洵に結構千萬也。今後の世界に於ては、人種的差別を撤廢せよとの主張、內地に於て絕叫せられ、論者は之れをヴエルサイユ講和會議に提出せんとす。恐らくは何人も異論あらざるべし。吾人は之れより先き、講和委員に切望したきは、講和會議場に於ける、列國席次符號の改正也。

◆聞說 列國席次の符號は、エー、ビー、シーに取り、日本の席次はゼーの部に入れりと。吾人之れを聞いて、聊か異樣の感を禁ぜざる也、何となれば這は日本の別名なれば也。假名なれば也。ジヤパンとは西洋風の呼方ならんも、我々日本人の一向與り知らぬ所、日本は千古以來日本也、決してジヤパンに非ざる也。四方に使して君命を辱しめぬとは、東方の格言也、名義に於て何の爭ふの必要もなしと云ふ、所謂宏量を示したるものにや、然れども委員諸君は、日本帝國の君命を受けたる者に非ずや、何の僞に假名を用ひ、而して何の僞に其僞名を取るの必要やある、吾人は斯の如き千載一遇の機會に於て、其僞名より脫し、堂々たる大日本帝國として世界の呼稱を改めさすべきの必要あるを想ふ。

◆內地に於ける勞働界は、漸次生活の不安を感じ來りつゝあるが如し、未だ多數の失職者を出すことなきも、大抵の勞働賃銀は三割方下落せず、下落し、其の割に物價は下落し難からんとするの傾向あるが如し。金の多き世の中に、此現象は奇なりとなす者あらんも、其は富者は愈富み、貧者は愈貧たらんとするが故也、何にしても現下の社會狀態は、速かに救治を要すべし。之れ豈獨り內地のみならんや、各地に於ても亦警戒を要すべき也。

◆西班牙感冒は再び盛返して、勢ひ更に猖獗を極め、虎疫以上なる猛烈さを示せり。東京にては警視廳自ら市民に警告する處あり、各地人心恟々。往年虎疫にて大騷ぎし朝鮮が、其れ以上の恐怖すべき西班牙感冒に對して、果して如何なる撲滅策を有するや。吾人は敢て諸君に警戒を與ふると共に、其の撲滅に就ては、同心戮力せられん事を希望するもの也。

急告
國債の割賦販賣に關し代理店及駐在員を高給にて募集す希望者大至急履歷書並納稅證明書送付あれ
有價證券割賦販賣業
大藏大臣免許 日本國債株式會社
東京市京橋區三十間堀一ノ九

太陽
二月號
◇獨逸領土の變動…米田實
◇講和會議の前景…淺田江村
◇英國の改正選舉法…永野博士
◇勞働問題の解決…堀江法學博士
◇世界改造と教育改善…江木翼
◇戰敗と復興の將來…三浦博士
▼教育時言…光永逸史 ▼逆風航路…與謝野晶子 ▼八年度豫算案…卒直に申述候…山田博士 ▼大戰の跡を顧みて… ▼軍備縮限問題…
▼米國の文學…野口米次郎 ▼余の選舉權論…代議士鈴木梅四郎 若き日本國家の四つの畔…ドクトル 國民道德と宗教…
選舉法改正 美濃部博士
◇選舉權擴張及選舉區制…
◇人種問題と平和要件…湯原元一
◇民心の動搖と生活問題…上山滿之進
◇神秘的印度藝術…桐谷洗鱗
◇畫壇の近狀に激して…小室翠雲
◇小說少年と犬…江口渙
◇憲法制定回顧…
定價金四十五錢 東京 株式會社博文館

株界革命の眞警鐘
極熱の後に來るべき冷却の物理的作用を知るものは曠古空前の變態的戰時經濟の後に襲來すべき大恐慌を期待せざるべからず而かも凶事を遠きに期待せんとするは人間共通の性癖は舊年來株式市價の春高見越に遺憾なく現はれたるに拘はらず墜落として財界の底盤を奔流し來る戰爭より平和への移動的潮流の力に掃蕩し去られて低落又低落して止む所なきを見ずや商船安の郵船に比して稍しく大なるを云ふは愚人の囈語に過ぎず商船と海運界の根底的動搖を見るに何時其意味の高低を論ずるそもの經濟的ぞ恐慌襲來!!反動來!!戰時熱狂の遲々たる世界の潮流に後るゝこと億々たる世界經濟の新曙光を見るゝは沼々たる三年にして惰眠より醒むるの時日出で株界の破產者たるの運命を免れさ終に株の者必ずや反動の株式市價は靜なれど、あら必ず山雨將來のべき更にじ投物一巡の値買ね因ふを知らざるべから氣的胚子を宿る者は大なる强ずば今後株界の變動はる蓄し戰爭年の警戒的倦怠を一掃すべきは妙趣津々たり株界今後の策戰は一言にして盡く、日く『古きを捨て』新しきを待て』
公債株式現物問屋
大阪市東區北濱二丁目二七
今一會我一郎商店
電話長本局 … 自宅電話 … 振替口座大阪 … 電報略號（オサカツ）

李太王物語

——(一)——

李太王殿下が去る以來既に二旬、その間あらゆる人とあらゆる機關が傳へた御逸話は決して尠くないが、何しろ故殿下の御一生は波瀾の歴史、數奇な御境遇であつただけに、尚隱れたる御逸話、隱れたる御高德とも見るべきものが尠くない、兩邪を目睫の間に控へて京城の記事に新たならんとする折柄、これを傳へて尊き御面影を忍びまつる、これも追懷の一端であらう。

□腕白大將として異彩を放つた落魄の一王孫
一を聽いて十を知る御聰明 乘馬の眞似が一番好き

李太王殿下が王位に即かれたのは十三歳の時である、それ迄は市井落魄の一王孫として極めて頑是ない月日を送つて居られた、御誕生は嘉永五年と云ふから今から恰度六十八年前、哲宗王の第四子興宣君(後の大院君)の第二子として生を享けられたのである、市内雲峴洞の御邸、それは實に殿下が現世の人としての

雄々しき第一聲

をお擧げられた憶ひ出多き建物なのである、殿下の御幼時は混として誠に夢の如しであるが李王家御所藏の系圖によると殿下は兒名を『命福』と稱された相な、所謂一を聽いて十を知ると云ふ御資質であつたので人々何れも舌を捲いたと申すことである、雲峴宮には最近まで殿下の御書齋が殘つて居たが惜しいことには一昨年の災火に灰燼と化し、その跡には四季を通じて赤人子爵の丹精が紅く燃じ咲いて居る、さて殿下は御聰明ではあつたが矢張子供であつた

難解な文句を

無暗矢鱈に詰め込まねばならぬ乾燥無味な御勉強が非常にお嫌ひで、ともすれば教師の目を掠めて市井の腕白と共に遊ばされた、殿下は

し心あらば今回の御逝去を如何に嘆き見るであらう、殿下は前にも記した通り御歳十三を以て王位に登られた、第二王子として甞て夢想だにも及ばなかつたであらうと思はれるこの御出世は固より殿下の御英邁によることは勿論であるが、一つは父殿下が

先天的に王者

としての御資格を具備して居られたと云ふ、その理由は、朝鮮では古來正坐して大きく超立して小さい人を以て最も尊しとし、この條件を裏切るものは王位に即かれぬと云ふ事が一種の不文律になつて居る相であるところが李太王殿下は御肉身の中の誰よりも一番この條件を具備して居られるので、自然尊き王冠はその御頭の上に落ちたのだ相である、恰度戯曲の中の王様でも見るやうに言ふべからざる興味を覺ゆるではないか、然し是も今は夢となつた

弼」と申し別名を『ケードンイ』と稱して居られたさうである、朝鮮では昔から子が生れるとその子の長壽を祈る爲本名の他に『鐵』とか『岩』とか云ふ別名を附ける習慣がある、つまり李太王殿下はその縁起名を『ケードンイ』と稱されたのであるが、このケードンイは國語の『犬の糞』と云ふことで却々思ひ切つたものである、然しこのケードンイ決して字義通りのケードンイにあらず、後に擧げられて

半島第一の人

となられやうとは誰か逆睹し得たでせう氣は付かなかつたであらう、殿下は七歳の時桂洞の桂洞宮李琦鉉子邸に始めて漢籍を學ばれたがその御聰明な事は驚くばかりであつた

その頃から間々と肥つて居られ且つ却々の御元氣で常時も所謂腕白大將として異彩を放つて居られた相である、殿下が御幼時腕白大將として知られたと云ふことは後日端なくも展開して來た舞臺面に對して寔に好個の對照をなすものではあるまいか、その頃殿下は乘馬の眞似を一番御好きであつた相な、殿下は素壁雲峴なる雲峴宮(今の李鍝公邸)に起臥して居られたがその時分

馬の代りに跨

がつて『ハイヨ〜』と打ち興じられたと云ふ松の樹が今美事に臥龍の枝を張つて築山に居る、その後この松は正二品の位を賜られたが御仁慈は草木に及ぶまでもと云ふか、松若

○葬祭場から御墓迄 古式の行列內定す

葬祭場より御墓所までの行列は李王家の舊例に據らる、事既報の如くなるが右は御親戚貴族、李王職高等官等鳩首凝議の結果、愈左の通り行はる、事に確定せるものの如し

黄龍旗 一	朱雀旗 一	交椅 一
大旗 二双	蓋 一双	平轎子 一
副輦 一	儀仗旗仗 百双	
青黄蓋 二双	尊號冊寶腰輿 九組	
神帛腰輿 一介	香亭子 二組	
陽傘鉞杖 一	日傘 一	神輿 一
明器彩輿 九	小輿 一	銘旌 一
大輿 一	諡、翣、龍 各幾双	
金鼓、鉦吹 五双	輓章旗 百介	
燈籠 二百双	竹織馬 十二双	方相氏 四双

▼寶物大の造り馬や 赤衣の方相氏も行列に從ふ

右につき某古典通は語る『交椅と云ふのは椅子、蓋と云ふのは美しく飾り立てた笠、平轎子と云ふのは輿の事である、儀仗旗仗は朝鮮舊時の◬兵服を着け槍、旗など持した一隊を指す尊號冊寶腰輿と云ふのは諡號、誌銘その他種々の尊號を納めた輿、神帛腰輿と云ふのは常用のやうなものを納めた輿の事である、鉞杖や日傘は説明するまでもないが香亭子、明器彩輿、銘旌に至つては何んの事だか一寸解るまい、ところが香亭子は香爐、明器彩輿は◬御遺愛の品を載せた輿、銘旌は謚號を記した旗の事を云ふのである、大輿の兩側には諡、翣、龍などが附き從ふ事になつて居るが翣と云ふのは扇と思へば間違ひはない、輓章旗と云ふのは哀悼の詩歌を記した旗の事であるが其後から燈籠と竹織馬が續き方相氏が殿りを勤める事になつて居る、竹織馬は寶物大の造り馬、方相氏は赤い衣赤い面を著けた武人で御埋葬の時に◬惡鬼を拂ふ役目を持つたものである、尚當日の行列は大輿の紼を牽くものだけでも數千名に達する見込みであるから全部では隨分な數になるだらうと思ふ

□聖上陛下御軫念
惡感冒猖獗の由聞召され 取調報告する樣の畏き聖旨

流行性感冒が空前の大流行を來し昨今殊に猛烈を極め一度之に罹るや急性肺炎を併發し斃るるもの頗る多く淺野長武氏夫人寧子の方和田海軍中佐夫妻、松木赤十字眼科部長夫人を首め、名士少からず、殊に福島縣耶麻郡吾妻村の如きは人口二百七十六人中二百七十名の死者を出し生存者僅に六名と謂ふ慘状を呈し、尚も終熄の模樣なし、伊集院元帥、内田外相、高橋藏相、幣原外務、神野大藏、栃内海軍、小橋内務の各次官亦之れが爲め病床にある有樣で、當局では極力之が撲滅に努めつつあるが畏くも葉山御用邸に御避寒中の聖上皇后兩陛下には、此由聞召され深く御軫念あり侍醫頭を御座所に召され詳細御下問ありたるやに洩れ承はる、右に就き床次内相は聖旨の有難さに感泣し直ちに電報を以て全國の各地方官に命じ、之れが報告を爲さしめ其の報告を侍從を經て奏上したとの事である(東京)

▽參列者の範圍

一、就葬當日葬場に參列すべき者の範圍は宮中席次令に據る者の外左記員へ參列差許さるべし
一、判任官、同待遇
一、京畿道、京城府、高陽郡、楊州郡各參事
一、京城商業會議所會頭、副會頭
一、京城府內中學校及び高等女學校、高等普通學校、女子高等普通學校程度以上の私立學校長
一、京城學校組合及び京城府協議員
一、經學院司成講士
一、褒章受領者
一、両班內奉送諸員は總て徒歩のこと
但、葬儀係に於ては可成葬場迄に先着のことを希望す

▼重要事項は一々照會 會議續行か

國葬事務所に於ける國葬會議は七日も引續き午前十時半から開會したが、豫定の如く進行すれば六日を以て一應會議を切り上げ細項に亘りては各掛りに於て分擔し夫々手順を進むる筈であつたが國葬日取、儀仗堵列兵、兩海の御道筋等の重要事項其他は內閣國葬事務本據に對し照會中であつて未だ答電に接しないから七日午前中までには發表を見るに至らず其他各掛りより諸種の問題が次から次へと提出されるので議容易に決せざるものゝ如く會議は八日迄續行されさうである

▽國葬報告祭
九日御靈前に於て執行

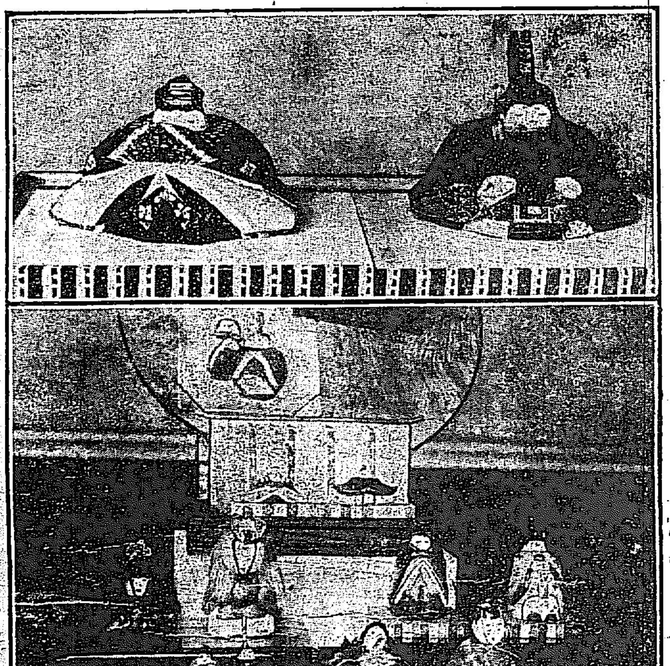
九日故李太王殿下の梓宮前に國葬報告祭を執行せらるべく其儀式次第左の如し
午前九時正殿を裝飾す▲同十時葬儀掛高等官、李王職高等官等著床、但し服裝は大禮服、正裝、各褒章を附す(朝鮮人に在りては朝鮮祭服を著用することを得)關係諸員も亦同じ▲次に祭官長(伊藤公)祭官副長(尹德榮子)祭官著床 但服裝は祭官長、祭官副長は衣冠、單扇、鳥皮履、祭官は布衣單扇鳥皮履▲次に朝鮮總督代並に朝鮮貴族總代各一人著床▲次に故李太王の御親族たる朝鮮貴族著床▲次に李王、王世子、李堈公、李鍝公參進本位に著く▲次に饌を奠す(此間奏樂)▲次に祭官長祭詞を白す▲次に李王、王世子、李堈公、李鍝公拜禮▲次に諸員拜禮▲次に饌を撤す(此間奏樂)▲次に各員退下

○感冒八十一萬人
患者百五十八人中一人は死ぬ コレラより恐ろしい=東京市の調査

一旦終熄しかけた惡性感冒は舊臘下旬から又もや勢ひを增して各學校軍隊專賣局工場等を襲ひつゝあり、罹病者餘りに多き爲め四日警視廳及び東京府知事連名を以て豫防方法に就き告諭を發した其の內容に就いて國澤醫務課長は曰く『惡性感冒は昨年十月二十日頃から十一月二十日頃まで非常に猖獗であつて東京市內に一日死亡總數二百四五十人位出だし感冒死亡者一日約百二三十人位を出だしたが漸次勢力が減じて一旦◇終熄す べく思はれたが本年一月に入つて又もや勢力を增して流行し出し一月二十日以來素晴らしく多くの患者を見る樣になつた、それで十月二十日から本年一月三十一日までの東京市內の患者數は(調査し得たる數にて)實に八十一萬人の患者を出し一日に七千七百八十八人の患者が發生し感冒に罹つた死亡者は五千七十九人で患者百五十八人に就いて一人が死んでゐる譯で總數の上からは虎疫より恐ろしい結果を示してゐる』(東京)

○練習艦「八雲」來る
七日釜山に

練習艦八雲は七日午前七時威風堂々として釜山港に入港し第二棧橋近くに投錨せり今回は准士官以上五十名下士卒六百三十三名の外に機關少尉候補生四十七名を搭乘せしめ遠洋航海の途に出でたるものにて全員を午前午後の二回に分かちて中舷上陸を行ひたるが午後一時より釜山高等女學校生徒三百餘名の參觀あり八日は午前午後に亘り府內小學生徒其他各學校生徒約二千名の參觀ある筈なりと因に同艦は九日鎮海に向ふべし(釜山特電)



雛の色々 古代木彫(丸形) 柱掛(中央) 大内雛(右) 九重雛(左) 鶴亀(下右) 吉野雛(左)

○桃の節句が近い 雛が來た

◇人形の木彫が流行 桃の節句が近づいて來たので美しい雛人形が弗々市內に顔を現はして來た、當地商賈では此の十日から陳列して賣り出す事になつて居るが本年は特別小さい木彫雛、大内雛や光琳雛又は古代式の小雛が流行つて來た是は子供に許りでなく近來は大人の玩弄物として愛好せらるゝ樣になつた本年の雛人形の値段を調べて見ると木彫一組二圓以上四五十圓親王雛一組三圓以上十五六圓仕丁一組三圓五十錢以上十五六圓官女一組三圓以上十五六圓隨臣二圓七八十錢以上十圓近五人囃一組四五圓以上二十圓一揃(源氏枠)八九圓以上雲雀臺十八圓以上雛道具類七八十錢以上等の事である尚ほ本年は雛柚の上等ものが弗々出て當地某會社員は三百圓の雛柚を註文して居る尤も是れは子供のない家でも節句の間は雛柚を床に掛けて其氣分を味はふ者が殖ゑて來たからであらうと

○大谷瑩潤師
德壽宮敬弔の爲め 八日朝入城

西伯利派遣軍慰問の爲め滯露中より大谷本願寺法主代理として特派せられたる連枝大谷瑩潤師は今回歸山の途次光演法主の名代として德壽宮に敬弔の爲め八日午前八時南大門驛着入城す可く、同連枝の隨員には文學士佐々木豊壽布教使淺井惠定の兩師あり南山本願寺信友會は同一行を講師として八日午後七時より同寺に於て佛教講演會を催し一般の來聽を希望すと

○輕タンク 四臺來る
敏活な活動をする

郵船河內丸が佛國から齎した輕裝甲車四臺の內二臺は神戶に於て陸揚し大阪砲兵工廠に納め殘りの二臺は五日午後同船の横濱入港と共に

▲陸揚 され六月中に東京に送らるゝ筈である今回の四臺二對は此前到着した物よりも少しく小型のもので機關銃を備へた雌雄で四十七粍の速射砲を有するものとである此裝甲車の恐るゝものは

▲砲彈 で轉倒しにされる事であるが引起しは割合に容易で又敵の第一戰を粉碎し我步兵と共に敏活に活動するには輕裝甲車の方勝れてゐる樣である、

○大池福田兩氏 綠綬章を賜はる

長崎縣下縣郡嚴原町(現在釜山在住)福田增兵衛及び釜山府大池忠助兩氏は朝鮮開拓の功勞に依り二月一日附を以て綠綬褒章を授けられたり(釜山)

○白米騰る
七日から一升につき四十三錢五厘

市內の小賣白米は七日更に五厘方騰貴し標準米一升につき四十三錢五厘となれり

○三千圓盗難

三井物產木浦支店棉花買收員武村德松は此の程全南珍島郡智山面加時にて何者にか現金三千圓入りの大鞄を盗取されたり其筋にて嚴探の結果右は同面仁智里の擔徒崔秉奎(三二)の所爲と判明し直ちに木浦署に引致したるが現金二千九百圓は姉某の家に隱匿せるを發見し殘額百圓は尚ほ捜索中なりと

○注意すれば……罹らぬ
恐しい惡感冒

人群の中に子供を出すな― 二度目の世界感冒が再び吹き起つてお正月から今月へかけて死亡者の多いことは驚くばかり、殊に今度の感冒は一層性質が惡く肺炎になる人が多い、そして其中の七八は必ず死亡してゐます。こんな

◇惡い感冒 の流行る時は未だ罹らぬやうに各自に注意するのが第一で殊更家庭に於ける主婦が家族のものに細かい注意を拂ふことが肝要です。今度の感冒は恐い傳染性を帶びてゐるとも云はれるがその傳染力の速かな事は肺ペストと同じ位でなか〜油斷がなりません。かうした時は、皮膚の弱い人など

◇人込みの 中へ踏り行かないこと、夜遲くまで外出しないこと、活動寫眞や芝居などへは成る可く行かぬこと、止むなく外出する時は食鹽水、硼酸水若しくは只の湯でも水でもよいから含嗽するやうに注意すると含嗽に外出する時ばかりでなく歸宅した時も就床する時も度々行ふがよろしい、それから電車に乘る時、米國では呼吸器―と云つて口や鼻を覆ふもの(米國ではレスピーラー又はマスクと稱ふ)を各自にかけてゐますが

◇日本でも これを用ふる事を奬勵したい。それに病人の看護、住宅の掃除、患者の看護人は一定の人にさせる事等注意すべき事がいろ〜あります。看護人も餘程氣をつけて掛らぬと共倒れになる恐れがありますから、患者の食器は別にして消毒した後の水は下水に流し去るやう。枕元で看護してゐる時は必ず口覆ひをかけること

◇口覆使用 後は湯で煮沸し消毒藥を以て消毒しておくこと患者の咯痰は燒却することなど心得ておく事ですそれに小兒の患者は、口も利けず、充分な手當も施す事が出來ないから、少しの異にもよく氣をつけて早く手當をしなければなりません

▽小兒の肺炎に 母衣蚊帳が……

安全な家庭療法の一つとして、母衣蚊帳の周圍をフランチルで被ひ、別にトタン製の

◇御飯蒸器 の蓋をハンダで付けるか、或は布か紙の止めた挿んで蓋の上に小指大の孔をあけて其處へ一寸程の管を通し、管の端へキルクをつめる、そして蓋の中央にある把手を拔いて其處へも指大の孔を穿けて管をつけて管の端にゴム管を取りつけ、それから御飯蒸の中へ水を入れ火鉢にかけ沸騰させると蒸氣が

◇ゴム管を 通つて盛んに吹き出すやうになるのですが病兒を前のフランチル蚊帳の中に臥かせ、足の處にゴム管の端を出し、其處へ茶碗か何かでうけをしておいて蒸氣を滿たさせるやう、すると、蚊帳の中の温度が六十三度位になります。時々蚊帳の左右を一尺位切つて上へまくり上げるやうにし換氣法を行ふがよろしい、かうして十分間位を一回として一晝夜に二三度休んでは度々行ふやうにすると輕度の

◇氣管支炎 や肺炎は二日位で治ります、然し胃にかゝる大人もさうですが殊に小兒は便秘しますからさう云ふ傾向があつたら素人療治をせず早く醫師に診て貰ひなさい

○移動氣球上から 落下傘

……氣球演習は駐留氣球の移……千尺に達する鐵條網を有し空際の避難器で今同此城も大略なる演習が行はれるのである(東京)

○三水利組合同

其の蒙利區域を近接して相互に其る迄に進捗したるが之れが實現の事業を遂行せむとするは事業其の點に於ては新に未墾地八千餘町歩に亘る設備にして……

大連港の大正七年度に於ける貿易額は非常なる增加を示し七輸入九千五百六十五萬一千九百十八圓……六百四十六萬二千百三十二圓……加を示し七年度の總貿易額は七年……注目すべき……

祝へ……祝へ……

憲法發布三十年記念日

光輝ある東洋の帝國、憲法發布卅年記念の帝都大祝賀會日前に迫る。祝へ……歌へ……東京九段久保濱呉服店は我帝國臣民として此大記念日を祝福さんが爲來る二月一日より十一日(帝都祝賀日)當日まで十一日間記念賣出しを開催して、本業御引立を蒙る御客樣に祝賀の意を表せんとする事なれば一日に二千反つゝ提供する、左の特價品は、優良の二割以上三割方の破格の御安品なれば、春衣裳御求めの皆樣は、かう云ふ絶好機會に於て、一反にても御買置き遊ばす事は貴家の御利益であり、又皇國臣民として御代の榮へを記念すべき事であると存じ御勸め申し上げます

御注意
地方よりの御注文は二月十一日までの郵便局消印のある注文書に限る事
御注文品は代金引換郵便にて御送付申上候
御年齢男女の別及びお好みの柄風くは詳しく御指示の程願上候
電報にて御注文は住所氏名詳しく注文品は電信略號にて願上候

記念大特價品

品名	柄風	特價	電信略號
平和大島	女向き中柄	一圓五十錢	ヘシ
平和絣	女向き御召柄應用	二圓八十錢	ヘカ
平和銘仙	男女向き中柄小柄	五圓五十錢	ヘメ
平和御召	女向き中柄小柄	九圓五十錢	ヘオ
平和織	男女向き中柄小柄	三圓五十錢	ヘリ
本正節絲織	男柄筋物	拾圓五十錢	ホフ
本正高貴織	男柄筋物	拾圓五十錢	ホコ
米澤高貴御召	男女向き中柄小柄	拾五圓均一	ヨコ
絹流大島	男女向き中柄小柄	九圓五十錢	キオ
本年流行界の花形人氣もの 模樣御召	女向き中柄小柄	拾五圓均一	モオ
雪の降る時……雨の降る時……夏冬共に是に限る セル仕立コート	女物 中柄	五圓五十錢	セイ
同 上等品	同 小柄	八圓五十錢	セロ

東京九段 久保濱呉服店地方部
特長電番九二三 振替東京八四四九番

呉服 京染 白生地 販賣 合資組織
京屋染物店
京城本町二丁目八六 電話長一四〇二番 振替京城五一九九番

◎內地產杉丸太!!!
電柱用 (貳拾貳尺ヨリ四拾尺以下 末口四寸以上六寸以下) 數萬本
足場用 (貳間以上五間半以下 末口壹寸以上參寸以下) 數萬本
其他各種
右廉價ニ販賣可致多數御入用ノ向ハ特ニ御相談可仕候也
京城岡崎町 丸三幸洋行 電話長二八〇番

天氣 京城地方 八日 晴一時曇 ▼京城今朝氣温……

…佛國航空隊の一部は一日早朝千葉縣下志津原の觀察に赴いた是は氣球の演習を實施する準備とも傳へ…數の氣球と氣球移動に使用する强馬力高速力の自動車十三輛を携帶して來て居る而して氣球は最高五…最高速力を以て他に移動するのである又落下傘は飛行機は地上等よりの射擊に依り氣球に異變ある…

…合ありて各個に獨立しつつ事業を經營する事は組合員の爲めに有利とする已にあらざるのみならず各…合の大事業を完成せしめ偉功を奏したる藤井寛太郎氏は之れが合同を企畫し愈近く實行する事となるは近き將來にあるべし（群山）

◎大連港貿易

…四千六百五十一萬圓に達し六…八百七十六萬圓となり稀くべき增加…年度總貿易額一億四千五百十五萬…なるが殊に昨年度は最近二年間輸…二千五百五十萬圓に比し三千…入超過しありし貿易が再び輸出超…

◎朝鮮統治の狀況（十六）
大正七年に於ける諸般施設

一、產業

◆農業 は多年の指導奬勵徃々其効果を發揮すると共に地方農民の自覺を促し兩々相俟つて生產品の增加品質の向上著しきものあり、殊に本年は春來天候順を得旱水の被害極めて輕微なりしを以て近年稀有の豐饒にして米は千三百六十七萬一千石、大麥は五百四十七萬二千石、小麥は百三十三萬九千石、大豆は三百五十一萬二千石、粟は四百三十九萬二千石即ち前年に比し米は一割二步（へ大麥は八步、小麥は四步五厘大豆は二割、粟は一割の增收豫想なり、又棉は陸地棉のみにて八千萬斤を得べき見込みにして是れ亦前年に比し四割六分の增收なりとす、其の他果實の如きも今や漸く結實の盛期に入り產出額に進み又產繭額は十二萬一千石を算し前年に比し二割七步を增加し、畜牛は其價格騰貴の爲一般に畜牛愛惜心を向上し保護飼牛著しく增加し犢の生產數の如も大いに增加せる見込也

◆生產 農業の生產狀況以上敍述する如くにして益々良好なると同時に近年各種農產物の價格異常の昂騰を示し、加之米、小麥、大豆、棉花、繭、畜牛の如きは內外市場の需要を激增し、寧ろ其の供給に困難を感ずるの狀態を呈し、本年一月より十一月迄の農產品及び加工品の輸移出額八千三百五十六萬八千圓を超え前年の同期に比し實に七割一步の增加を示せり、從つて多年萎靡不振の境にありし農村を振興せしめたること洵に甚大なると同時に地方農民をして勸農的施設に意を用ふるの美風を誘致し、一面

◆繩叺 製造等の副業を旺盛ならしめ農家生活の狀態は全く壯の面目を一新せるの感あり、然りと雖も朝鮮の農業は決して現狀に安ずべきにあらざるのみならず將運の趨勢は徃々農產物の增殖品質の改善を要望しつゝあるが故に總督府は深く思ひを玆に致し本年中に在りては灌漑、水利、未墾地開墾等土地改良事業の進捗を圖り或は

◆肥料 增施の方途を講じ以て一般穀菽類の生產增殖を速かならしむると共に米、大豆等の重要輸移出穀類の檢査を勵行し以て內外市塲に於ける聲價の發揚に努め棉に就ては曩に企圖せし第一期擴張計畫終了したるにより更に第二期擴張計畫を樹立し大正八年度より實施すべく其の準備に力を效し

◆甜菜 に就ては近く開始されむとする製糖作業及び一般農民の甜菜栽培に對する各種の試驗調査を行ひ、果樹に就ては特に組合の設立病蟲害驅除、荷造りの改善等に意を用ひ、又

◆養蠶 に就ては從來奬勵せし品種の普及を期したる外新品種を奬勵したるに幸ひにして豫期以上の成績を得たるより將來之が健全なる發達を遂げしむべく必要なる計畫を樹てたり

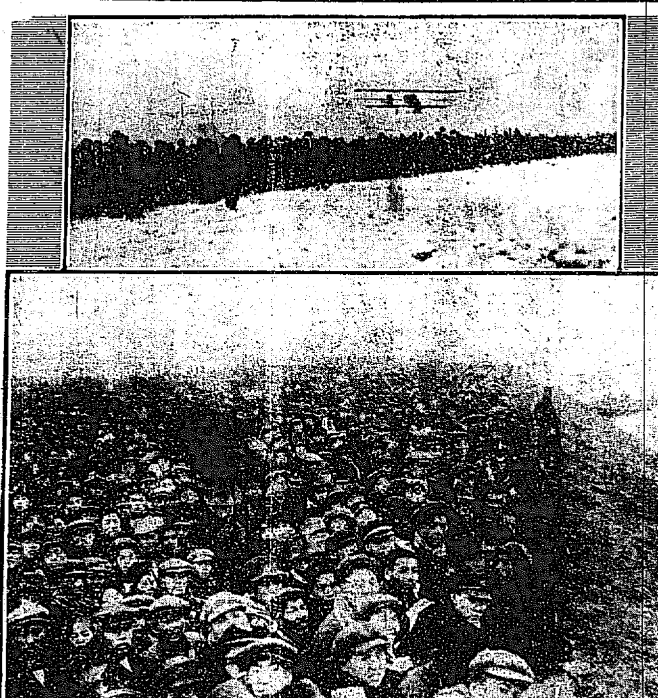
◆畜產 に就ては保護牛の增加を圖ると共に一面畜產組合の設立を奬勵せり、又

◆產馬 の奬勵に資せむが爲新に十三頭の蒙古馬を購入して斷谷牧馬支場の試驗を擴張し、又

◆綿羊 は從來試驗の成績に鑑み更に一步を進め本年八十頭を綿羊飼養に適する道に配付し之が計畫試驗を行はしめたる等鋭意之の發達に意を效し時世の進運に順應せむことに努めたり

◆國有未墾地 は大正七年一月以降十一月迄に貸付を許可せし者六百八十四件九千二百五十一町步にして、事業成功に依り貸付地の付與若は拂下を爲したる者二百七十四件千八十二町步を算す

◆國有林野 中國土の保安又は國有財產の管理上永久國有として存置するの必要ある林野と民有に移し人民をして保護造林せしむるを得策とする林野との區分調査は大正十一年度迄に完了の豫定を以て明治四十四年來之が調查を遂行し、大正七年度に於ては九月末日迄に大約二十五萬三千町步（要存豫定林野二十二萬一千町步不要存林野三萬二千町步）を查了せり而して區分調查の結果不要存林野と決定せるものにして造林目的の下に貸付したるもの本年一月以降十月迄に約九萬九千九百餘町步を算し又一方道面に對しては模範林造成の爲め或は各種學校に對しては實習林として或は永年[illegible]の賣に依り或は共同苗地用として或は造林事業成功等に依り國有林野を讓與せるもの約七千五百餘町步に達せり



◎ロー夫人の飛行（東京洲崎にて）

◎人口史談（三）
京城府現在の密度
渡邊彰

◆將來の京城◆

凡そ文書を基本とする卓上の論議は更に角實際の事情に適切ならず又實際を主とする論議は動もすれば枝葉を察し根本を究めざるの弱點あり。人口の增加を策する論議を爲すに就ては常に卓上論議の缺點と實際論の弱點を深く思慮し心府に銘刻せざるべからず。而して予は及ぶ限り玆に意を留めて京城に對すべき人口を包容し得るものには少くとも內地の名古屋市に匹するに將來京城府としての地域內現在の地方及び周圍の狀況を考察するなり。何となれば京城府現在の面積は二方里三五ありて之に包容する所の人口は最近の調によれば二十五萬三千百五十四人にして之を橫濱市の面積二方里三八の地域に三十九萬七千五百七十四人を包容するものに比するも亦

名古屋市の面積

二方里六三九の地域に四十五萬二千四十三人を包容するものに比較するも戶口の密度稀疎なることは多言を要せずして明白に了解するを得べし。特に現今の京城府なるものは先年府郡廢合及び區域大改正の節人口の稀疎なる部分を郡部に偏入して管治の區域を縮小せられたるにより近き將來に於て彼の橫濱市の如く府治の區域を擴張する計畫は必然の勢ひなれば、東は淸凉里方面に西南は漢江沿岸の地及び龍山の方面に連續櫛比の市街を形成して府治の區域を弘張するに至るべし。夫周圍の狀況市區の膨脹に易く現在に於る

人口の密度橫濱市

或は名古屋市に比して稀疎なる事實顯然たりとせば之を稱して人口包容の地力に餘裕ありと謂つべきなり。況んや京城には朝鮮總督府を始めあらゆる官衙ありて民庶の輻輳を便にし、又軍事機關として旣に常備團隊の主幹部を京城府內に配置せられたれば是れ又常住民の員數を增加する一因なりと云はざるべからず。又道路の整頓と鐵道に依る交通の便は

東京下の關門に

及ばずと雖も複線敷設の豫備充分に整ひあるを以て必要に應じ恰當の施設を爲すに至難を感ずることなし。獨り未著手の狀態に在るは漢江の利水事業即ち汽船利用の設備を缺くも是れ又漸徐に開創の機會に到著すべきものと思考せり。算へ來れば京城は商工業者の輻輳して繁榮年々其の度を

進め殷富の大都會

たるべき狀勢を保有せるものと云ふべし是れ予が獨斷の譏りを招くことを顧みるに遑あらず敢て所信を言明し名古屋市に匹敵すべき人口を包容し得る地力と狀態を具ふるものなりと云ふ所以なり。今や市區改正の事業は著々進捗し下水事業の如き自然的世情に促されて

起業の時機を速め

むとする趨勢あり、又上水事業は其の規模を擴張せざれば現在の需要を充たすに足らざる實況なれば京城前途の發達を豫想して百年の長計を立つる公共的施設の基礎は將來人口五十萬人に上るも何等不自由なく生存せしむることを根本として案出せざるべからずと思考するなり。

（附記）明治四十三年及大正元年の戶口統計を以て大正五年及同六年の戶口統計に比較すれば著しき變動あることを示し此の統計のみを以て見るときは京城は甚だ振はざるが如しと雖、事實は決して然るものにあらず今其の重なる事由を摘記すれば

（一）調査年々正確に赴き誤謬重複等の數を減じたること

（二）合邦後朝鮮人も內地人も京城周圍の郡村に移居して適地に適業を營むもの增加したること

（三）右（一）に掲ぐる事實は調査正確に赴く表兆にして行政事務の振興其の效を云ふべし（二）に掲ぐる事實は益々以て京城を繁榮せしむべき大源因なりとす（完）

◎校長の轉任から
…官民の反感…
◆管理者以下の總辭職◆

平北定州尋常高等小學校々長轉任に原因し同學校組合管理者松本重氏を始め組合會議員八名の總辭職を見たるが其次第を聞くに今回定州小學校長として新義州小學校訓導なりし井上善三郎氏が轉任し來りたる處

玆に奇怪なるは

從來の定州小學校長若松進氏に對して郡廳より未だ轉任の辭令を交付し居らざる事にして夫れがため新任赴任し來れる井上新校長は組合管理者より其の事情を聽きたる上一旦新義州に引返し十數日の後改めて赴任し來れり然るに是より先定州學校組合にては近年若松校長は温厚篤實なる人なりしを以て父兄も若松氏を信賴し組合よりの郡當局に對し若松氏は校長として最も適任者なれば若松氏に決して動かさぬ樣にされたしと申出たる以上今後可成校長の轉任を輕々に行はざる樣にされたしと申出で若し已むを得ず轉任することありとするも其際は一應組合管理者の意見をも聽取し成るべく組合員の希望を容れられたき旨

郡學務當局に懇談

せし事若松氏の來任後餘り多くの時日をも經ざるに良校長の評判ある若松校長を他に轉任せしめ加之ならず豫て希望し置きたるに前の交涉をも爲さざりしを以て當局者の態度が餘りに組合關係者を侮蔑するものなりとて遂に總辭職を爲すに至れるものなりといふ而して

土地の有志は飽迄

前校長若松氏を留任せしめんとの意氣込にて道當局に請願し場合によりては總督府學務局にも運動すべしと頗る猛烈に郡當局に交涉したるも固より一旦發表せられたる辭令は假に徹回すべくも非ず終に郡當局に對する反感益其度を高むるに至れるものなるが定州にては來學年に於て

校舍增築の必要

にも迫られ居る場合當局對組合側に於て此の如き意見の衝突を見るは誠に遺憾なる次第と云ふべし尙校長轉任の原因として定州人士多數の間に信ぜらるる噂なりと云ふを聽くに同地郡廳の小田庶務主任と同地普通學校長丸毛林造氏とは同鄕の關係上公私共に著しく親密に往來し丸毛氏の言ふ處は殆んど小田氏に於て此を信用する關係上今回も又偏に

丸毛氏の指金を

以て若松校長の轉任を上司に申請したるものに非ずやといへるが固よりコハ道路に傳へらるる流言に過ぎざるべきも斯かる噂を公々然流布せしめつつあるは道學務當局者の注意に値すべき問題といふべし（定州）

各地の物價

（品目）	（單位）	仁川（京畿）	水原（京畿）	成歡（京畿）	淸州（忠北）	裡里（忠南）	全州（全北）
白米	一升	一等四十三錢五厘	四十一錢	四十錢	四十錢	拔四十三錢五厘 四十錢乃至	上四十五錢
醬油	一升	地製六十錢	六十錢	四十五錢	五十錢	六十錢	六十三錢
砂糖	一斤	十九錢	二十錢	二十一錢	二十二錢	十九錢	二十錢
食鹽	一升	八錢	九錢	十錢	十四錢	十二錢	十三錢
牛肉	百匁	五十四錢	四十錢	三十錢	三十五錢	（斤）九十錢	六十錢
鷄肉	百匁	八十錢	六十錢	（取引なし）	六十錢	一圓五十錢	七十錢
鷄卵	十個	三十五錢	二十七錢	二十五錢	三十錢	三十錢	二十八錢
石油	一合	七錢	九錢	十錢	十錢	十錢	十錢
淸酒	一升	一圓二三十錢	一圓二十錢	一圓廿五錢	一圓二十錢	一圓二十錢	地酒九十錢
飲料水	一荷	……	……	……	月四十五錢	……	……
家賃	一月	二圓	三圓	二圓	三圓	二三圓	一圓乃至一圓八十錢
理髮	一回	三十錢	二十五錢	二十錢	三十錢	三十五錢	三十五錢
髮剃	一回	十五錢	十五錢	十錢	十五錢	二十五錢	二十錢
湯錢	一回	二十錢	四錢	（湯屋なし）	四錢	五錢	四錢
髮結	一回	二十錢	十五錢	（髮結無し）	二十五錢	二十錢乃至	十五錢
旅館	一泊	二圓五十錢	二圓	二圓	二圓	二三圓	二圓
旅館の酒	一本	二十錢	二十錢	十二錢	十五錢	十五錢	十八錢
料理屋同	一本	二十五錢	二十錢	十五錢	十八錢	十八錢	十八錢
藝妓	一時間	八十四錢	九十錢	一圓	八十錢	八十錢	八十錢

（家賃は日本式家屋にては標準立ち難きを以て溫突一間一箇月の料金とす）
（旅館は內地人旅館の中等を標準とし茶代なしの料金なり）
裡里は鮮人旅館五十錢

◎容易に下らぬ
雜貨類…原料高

一般雜貨類の近況を聞くに昨年末に比し尙上向きの氣配でヂリヂリ騰貴しつゝある物さへある元來昨年中は高いと云ふ內にも比較的原料の安いものを用ひた製品があつた爲め割合に諸原料の暴騰から比すると安價なものもあつた樣であるが本年に入つてからの製品は全部暴騰した原料を用ゐてあるものだからその影響を受けた結果である故今のところでは容易に下落しさうにもないやうである（下關）

新聞紙と廣告（承前）

◇不快の念を與ふる廣告◇

讀者をして不快の念を起さしむる廣告と云ふのは假へば眞面目な商品の廣告に對して無暗に誇大な文句を用ゐたり又は野卑な文章を使用したりすることで斯んな廣告は絕對に避けねばならぬ、要するに人の感情を損ふと云ふことは何事によらず避くべきことであるが殊に商人として最も愼む可き事である

◇虛僞の廣告は大禁物◇

人の感情を害するが如き廣告文を揭載することの禁物なると共に虛僞の廣告をすると云ふことも是亦大禁物で其商店の信不信は一にコヽに基くものである、然らば虛僞の廣告とはどんなものを云ふのであるかと云ふと、その商品を實らんが爲に强て事實でないことを云ひ立てるのである

◇例へば賣藥の廣告に◇

ついて云ふならば『惡疫大流行して斃るゝ者日に幾千人』などの如きものでその事實が果してあるかどうかと云ふことは疑問であるにも拘らず態と斯の如き誇張、文句を用ふるなどは卽ち虛僞の廣告と一面不正直な廣告と云はねばならぬ、元來廣告なるもの、要件の一としては不正又は不快の念を起さしめざる程度に於て誇張する必要は多少あるが

◇其の程度を超しては◇

結局不信不快の念を催かしむると云ふことになる、之に反して廣告そのものが正直であつたならばそれ丈け人をして快感を與へるかと云ふと假へば賣藥であらば『何々の病には効くが何々の病氣には効かぬ』と云つた風に其の効くと云ふ點に於て充分力を入れ而も正直に効かぬと云ふ點に對しても明かに發表して置けば讀者は

◇必ず快感を以て之を◇

迎へ又商品そのものに對しても十分信用すると云ふことになる、兎に角之れ等の諸點に就ても大いに留意を要することである、廣告に使用すべき文章文話等に付いては槪略前述の通りであるがさて揭載すべき場所に就て參考迄に話して置かう

揭載すべき場所

一寸素人の考へでは他の廣告の成るべく揭載してない例へば雜報欄等に揭載すると非常に好く目立つ樣に思はれるがそれは却つて邪魔物である勿論その種類によつては此の定則通りには行かぬが槪してさうである、之を術語で云ふと最小精力費消の原則に背くもので讀者が

◇雜報を讀んでゐる時◇

には其の精神は偏にそれのみに注がれて其の方にのみ注意力が向いてゐるのである、それ故今突然に廣告などを見ようとすると其の方に態度を改むるの必要を生じ所謂少からざる精力の費消を來す即ち見ようと云ふ心を惹起さないそれであるから結局廣告は廣告欄に揷入しなければならぬ。

新聞紙面の何處

次には新聞紙面の上か下か左か右か何處が一番讀者に良く見られるかと云ふと上下を區分するとせば成るべく上の方が好い又左右を區分するとせば左方がよく見られる譯である併し之れは其の時と場合による事であるが先づ大體から云ふと斯んなものである（平壤支局一記者）

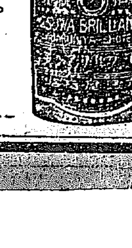
寫眞
官廳出張撮影 寫眞銅版亞鉛版
京日寫眞製版部

MITSUWA PERFUMED HAIR OIL.
This is an ideal hair oil indispensable for men and women. It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is widely acknowledged as matchless for the hair, combined with the best perfumes. It comes in three kinds; violet, lily and rose. The oil promotes a healthy growth and lustre of hair and prevents dandruff. The user will find the dressing of hair a daily pleasure. Price 35Sen per bottle.

ミツワ椿油に馥郁たる芳香を配伍せる
◎ミツワ香油（みつわ・こうゆ）
本邦人の毛髮に適せる理想的のミツワ椿油に、品質優良なる芳香料を加味せる本品は、リリー、ヴァイオレット、ローズの三種類があつて、皆從來の香油に優つたものである、毛髮の衛生に適し、美髮を良くし、美髮の目的に叶ひ、馥郁たる芳香は實に清爽の感を與ふる理想香油である。
種類 リリー ヴァイオレット ローズ
定價 一壜金參拾五錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

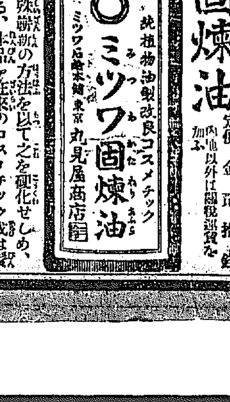
MITSUWA BRILLIANTINE.
Modern science has brought us such an excellent hair oil as "Mitsuwa Brilliantine." It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is matchless for the hair health, combined with the best perfume by a special process. It nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Also it removes dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling. Prices 30 Sen and 50 Sen.

ミツワ椿油を基礎としたる光澤芳香油
◎ミツワブリリアンチン
本品はミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀香氣温雅の香水を配合したるもので、男子の頭髮を分くるにも又婦人束髮の際、本品を髮に塗ふると、更に毛髮の榮養を良くし、其の色澤を漆黑艶美ならしめ、而も芳香馥郁で自から爽快の感を與ふる模範的美髮料である。
定價 大壜 金參拾錢 金五拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ



MITSUWA COSMÉTIQUE.
Mitsuwa Cosmetic is made by experts through a special process from carefully selected Mitsuwa Camellia Oil. It containsno grease nor injurious substances to thehair. Moreover an exquisite fragrance is blended in it. It possesses all the essentialqualities which improves and nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Price 20 Sen.

ミツワ椿油を基礎としたる改良髮附油
◎ミツワ固煉油（みつわ・こすめちっく）
本品は最良無比の毛髮油として定評ある新鮮純粹なるミツワ椿油を基礎とし、油脂專攻の學者が最新の科學に據り研究案出せる特殊新奇の方法を以て之を硬化せしめ、溫雅なる芳香料を加へたるものである、本品を在來のコスメチツク或は鬢附油に代用すると、毫も毛髮を汚さず、枝毛を生ずる憂ひ更になく毛髮の發育を助け榮養を良くし、其の色澤を漆黑艶麗ならしめ、容色に一段の美を添ふることを得る實用的美髮料である。
定價 金貳拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ



MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.
Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, andnourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet. Price 25 Sen, 40 Sen and 70 Sen.

毛髮の衛生に適し其色澤を漆黑艶麗ならしめ食用に供すれば美味にしてオリーブ油に優る
◎ミツワ椿油（みつわ・つばきあぶら）
本品は普通の椿油とは全然其の製造法を異にし、新鮮なる椿の實を悉く皮膜を去りて冷壓法を以て、些少の熱をも加へずに搾取せるものなるが故に、之を頭髮に用ゆれば毛髮の發育を助け、油脂の過剩を防ぎ、色澤を鮮麗且つ漆黑ならしめ、赤毛白毛に成り易き憂ひを除き、臭氣を發することなく、裂け毛折れ毛等を生ずる虞を去り、漆黑を貴ぶ本邦人の毛髮に最も能く適應する理想的完全の毛髮油なり。本品は冷壓法の特殊製造に依るが故に、之を食用に供すれば、普通の椿油の通有性なる苦味臭氣なく、而も美味にしてオリーブ油に優り、食用油として最も純良比類なき逸品なり。されば揚者に用ゆれば風味輕く、胡麻、榧等の油の比に非ずして味極めて佳良頗る賞美すべき食用油なり。
定價 小壜……金貳拾五錢 中壜（三勺入）……金四拾錢 大壜（一合入）……金七拾錢 罐入（五合入）……金三圓貳拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

▼氣壓の配置▼
（氣壓）（位置）（示度）
低氣壓 日本海北部 七七〇
高氣壓 支那北部 七八〇

二百十日 九月二日 … 彼岸 三月十九日 九月廿… 社日 三月十七日 九月廿三日

商況

東京株式特電

東京現株中値

東京期米特電

大阪株式特電

大阪三品特電

大阪期米特電

下關期米特電

兵庫期米特電

雜報

●白米新高値
昨報の如く市中卸値は…一般相場は四十三圓五十錢に至り…

十錢上 一般相場 四十三圓五

値上五厘方の場 値を拔き最高

●種油漸落歩調

胡麻油は…

油及桐荏

●正米益强調

●外米漸騰す

米今や二十圓四五十錢上 西貢一等

●京城在庫穀物

增加約一萬叺

要米食代用の需非常に激增

過半は思惑

●碎米高氣配

●小麥引續調

大麥

小麥安

下關相場

●料糠好勢

仁川正米

二三十錢方の上値に必需口は

分持合氣

仁川期米

▲七日前場(寄安後盛返)

圓十錢と十一錢安に寄付

十七錢高附

浮動裡

市場雜觀

鎮南浦筋邑今

材料賣崩 解合成立

地場下 賛成

期近攻苦 戰

軟派の手當米 僅か一萬石に足らず

正米有

仁川取引所 七月の四日限

待つて大激戰 期近の切迫と相

北濱だより

▲砂糖株

毛谷村六助 卅六番角力
百三十八席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

大谷吉隆は假て居りましたる陣刀を取り「此は太閤よりお手づから拜領いたしたる正宗の太刀、今其方へ遺物として遣はす」…

外皮 黴毒科專門 京城太平通一丁目 扇田醫院 電話二二五八番

牛乳 御用 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

◎渤海灣の大氷山 航行愈々困難

京城の名物 カフエータイガー 洋食とすき燒

二月九日
▼一白 ▼二黑 ▼三碧 ▼四綠 ▼五黄 ▼六白 ▼七赤 ▼八白 ▼九紫

演藝案內

有樂館 / 浪花館 / 黃金館 / 荒鷲四郎 / 鐵道王の娘 / 戰死大尉 / 大正館 / 怪城 / 木曾の仇討 / 新派『つきぬ恨』 / 文樂座 / 壽座

月經 新藥レスメリン 常盤藥院

質 田村質店 黄金町長谷町入口 電話二九一六番

資本金六百萬圓 拂込金百貳拾五萬圓 株式會社十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話四二〇番 同 新龍山支店 同 龍山出張所 銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

ぢの薬 登録商標 內用外用 清痔丸 清痔劑 痔を燒かず切らずに治さんと思はゞ此兩劑を併用せよ面白い程効あり 本舖 名古屋京町 荒川長太郎 全國いづれの藥店にもあり

皮より強い 柳製專賣トランク 鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替 京城本町一丁目 高木旅行用具店 電話二五四番

銘酒 金釜 銀釜 菊正宗 櫛正宗 特約店 三巴京城支店 電話七三五八

商標 たべて德用 くつておいしい 『改良麥』 田代商店改良麥製造部 田代商店米穀部 田代商店牛皮貿易部

てんかん病と子供のヒキツケ腦 救生館

大阪商船出帆

尼崎汽船出帆

朝鮮郵船出帆

京城日報　第五版

る困難なる諸問題あり今日に於て
は未だ國際聯盟自身の達成せらるゝ
の後各國主權の發動
點に關し
殊に右接の和蘭領諸國に於ては此
地は兎に角南洋植民地の處分を決
定するには少くとも隣接諸國植民
地所有權、移民入國の權利を米領
化推移等に於ては歸化權制限せら
治權を附與するならば兎も角國際
聯盟より制限を附するは公平の觀

▲門戶開放を主張す

るの正當なるは何國と雖も異論な
き所なるが差當り南洋獨領植民地
放な條件として國際管理委任問題
を解決すべきは當然の筋合なりと
某外交通は語れり

本紙定價　一ケ月金七十五錢
廣告料金
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通二丁目　合資會社京城日報社

世界大勢と軍備（九）
肉彈戰と兵器戰
陸軍少將　星野庄三郎氏談

明治三十七八年即ち日露の役に於ける我日本の兵器といふものは甚だ進步して居なかつたのである然るに九連城より遼陽奉天と進む處敵も能く戰ふ每に常に勝利を得たではないか露西亞の此當時に於ける兵器は我れに勝る事數等なるので即ち進步の兵器を使用してあたに拘らず劣等なる武器を使用しつゝあつし我日本の勝に歸したのは實に世界の兵學者の一問題となつたのである世界の兵學者は此戰爭に基いて專心研究に身を碎いたのであるが彼の櫻井大尉の著に成る肉彈の數百版を重ぬるに至つたを見ても如何に世界人をして肉彈の效果を認めしめたるかを證するのである而して此肉彈といふ事に就て最も早く眼を注いだのが獨逸であつた乃で此度の大戰亂に於ける獨逸は何處迄も精神主義を實行したものであるのみならず獨逸は一方兵器の進步に努めたので此四年間に於ける獨逸の兵器の進步は實に驚くの外はない迄に至つたのである然るに現下に於る日本の狀態はどうであるか日進月步の各國に比したならば實に寒心の至りである今後の戰爭は即ち新しい兵器の力に俟たねばならぬ精神に併行して新式の武器を使用しなければならないのである彼の日露戰爭に於て最も激烈を極めたる奉天の會戰に我が日本兵の發射による砲彈は三十三萬發であつた而して日露の役全體を通じて發砲した我が砲彈は千萬發を算してるが之を歐洲の戰亂に比して見たならば實に僅なものである西部戰線に於ける佛軍の發砲數は纔く刎れ實に三千四百萬發である世進むに隨つて戰爭は益激烈となるのであらうが目下の我が帝國の兵器を見よ其貧弱さ加減を見よ西部戰線に於て活躍したる自動車の數は十五萬臺と稱してるに拘らず我には僅に〇〇臺しかないではないか飛行機にしても此度西伯利に於いて活躍したる我が飛行機を見たる外國人は何といつたか纔に此度佛國よりフオール大佐の一行が渡來したので漸く新式の飛行機を以て飛ぶ事を習ふ譯である其他の兵器に於ても外國では既に博物館に納むべき樣のものゝみを使用してる次第である而も戰隊教育に就ても研究すべき餘地は多々ある今日は一兵卒と雖も義務教育は終へ兵卒の教育程度が凡て向上してるが故に將校下士と兵卒との教育上の懸隔を昔の程度に保ちその威信を維持せしめんとせば將校下士の教育を一層向上せしめなければならぬことになる

軍團と師團編制

一體軍隊の事は公開して國家の不利となることも往々あるので絕對に秘密を守らなければならぬのは勿論であるが中には又公開して國民と相互に理解を進めるを以てよしとすることもある彼の軍團編制問題の如きも亦然りで世人の一部は軍團編制を以て軍備擴張の變形なりと目するものもある之れは甚だ誤解のあることで抑も軍隊の編制に就て見るに歐米諸國は軍團編制であるが我が帝國は師團編制である如何なる故で斯く編成を異にするかといへば即ち道路の關係に因るのであつて歐米諸國は道路が廣くして善く東洋は道路が惡いのである一師團といへば步兵が二旅團で騎兵工兵輜重兵一大隊で編制されてるが若し此一師團の兵を縱にして行進せしめたならば實に十一里に亘るのであつて若し此軍隊が展開せんとすればそれに要する時間は實に先頭部隊のみでも四五時間を要するのであるそこで是れを軍團組織にして二箇師團を一軍團としたならば其軍團は其に展開するだけで裕に一日を要する次第である是では戰場に至つて徒に時間のみを要して活躍の餘地がないではないかそこで我が國では師團を戰略單位としてるのであるが夫でどうしても是れを軍團組織とせねばならない然し軍團編制とすれば前述の如く展開するのみで裕に一日の時間を費すの恐れがあるそこで一個師團の兵を先づ現下の四聯隊を三聯隊に減じ他の兵數を少くして軍團編制とすればよいだらうと思ふ之れを軍團編制になすといへば世人は大擴張でもする樣に思ふであらうが決して左うではない事は前述で諒解せしれば直ちに明白となる事であるが然らば全然擴張しないのかといへばさうでもない特種兵の擴張は是非とも決行しなければならないが是れは強ち師團編制を軍團編制にする爲めに增員せしむるのではなく此度の戰爭の猶し教訓に基づくのであるといふ事を切に明言して置く次第である（東京支局）

混亂の露國
他力本願の露國民（四）
從軍記者　早川巳之利

◇浦鹽方面の過激派鎭壓し、我三師團がチタに司令部を置いた頃は、英、佛、伊等の各國軍の輸送列車が、連日のやうに通過した。其の之等聯合軍の鼻息は頗る荒いもので、『浦鹽より伯林を通過して歐露へ』とか『一氣に彼得堡へ！』など、いふ文字を列車に大書し、殆んど眼中過激派無く、獨逸なきが如きであつた。然して其一度オムスクに入るや、市民の歡迎は盛んなものであつた。市內にはウエルカムの綠門が建られ、歡迎會は隨所に催され、新聞紙は熱烈なる論調を以て『露國を救濟するものは、獨り英、佛、伊の三國あるのみ』と論じ、閱兵式場に雲集した數萬の群集は一齊に救濟軍を祝福するなど、政府も民衆も共に熱狂的に歡迎した。然るに其後に至つて、露軍及びチエック軍は、ヴオルガ戰線に於て、某聯隊の約七割は凍傷の爲に地へ、ために立つ能はざるに至りたるが如き困苦と窮乏と鬪ひつゝあるにも拘らず、武器の補充はつかず、被服糧食は輸送されず、頼みの綱の聯合軍は戰場に一度も姿を現はさないので、聯合軍に對する怨みの矢は先づ戰場から放たれた、當時英軍一大隊はオムスクに參戰師をして居た、佛蘭西軍一大隊はウハアの停車場列車內に、伊太利軍はこの邊の東方クラスノヤあたりで冬營してゐた、記者がウラル戰線視察の數日前、英國軍は聲援と稱して、約一箇中隊の兵がエカテリンブルグ、及びチエリヤビンスクをぐるりと廻らせてオムスクに引返し、佛蘭西兵はウハアの西方ペンザまで、運動に步いて來たといつた處であつた。記者が佛蘭西の大隊長に『シチエビンスク正面軍（サマラ正面軍）に向つて、ウハアも近々陷さうだが其時はどうしますか』と訊くと、『オムスクへでも引揚げねばなりますまい』といつて笑つてゐた。此大隊はウスリー線の戰鬪の際我軍に收容されて助かつた大隊であるが、其時大隊長は『日本のやうに兵隊を一列に並べて置いて前へ!!!と號令かけるやうな戰爭なら誰にでも出來る。戰ひは一兵も損はないで勝つにある』といつて我軍の行動を冷笑した人である。要するに西部西伯利に向つた聯合軍は始めは脫兎の如く、終りは處女の如しで、獨逸が降伏しても、自から歐露の途を拓いて伯林通過、倫敦へ向ふ氣もなければ、正直なチエック軍のやうに過激派と鬪ふべくもない。オムスク迄一兵も動かさずして、外交的の勝利を擁さうとするのが、根本目的であるから、あるまいが、實に英、佛、伊等の救濟に就ては、露國國民に對して、言論界が政略出兵なと迄に誠意の有無を疑ふが如き論調をなすに至り、全然政府も又慎しざるが如き態度に出るに至つた。此の來ウラル戰爭の影響嫌惡を加へ來らんか、政略出兵の假面は、白日下に曝け出さるゝに至るであらうから、ノックス將軍の辛辣な外交的手腕は、益物凄くなつて來るであらう。ノックス將軍は西部西伯利には出動して居らぬが、米國の病院列車は各地に派遣され、各地に於て施療に從事し、オムスクには二千名を收容し得る大病院を新築中であつた。米國が兵を極東の一隅に駐めて斯かる大規模の救濟事業を遠く西部西伯利にまで及ぼしたのは蓋に見上げた遣方であると言はねばならぬ。

財界の新舊人（27）
釘本藤次郎君（下）
西海生

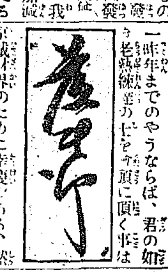
京城商業會議所の會頭には日本郵船事務の原田金之祐君を擔いでゐる。原田君が朝鮮郵船の社長として、京城に一年中の多くを暮す一昨年までのやうならば、君の如き老熟練達の士を會頭に頂く事は京城財界のために幸慶である、然し乍ら今日の原田君は朝鮮郵船の取締役會長に過ぎず、而して昨年の如きその滯城は僅々數日に過ぎなかつた、率直に言へば原田君は東京の人である、京城の現會頭職は東京の人に依賴してる事になつてゐる、いかにも京城に人物なきを示せるやうで不體裁にあらずやとの議論は隨分有力筋にある

▲唯釘本副會頭の如き世話好きの活動家が京城にゐて、會議所としては公會堂の新營とか、滿鮮會議所の聯合會とか、何彼と相當の成績を擧げてゐるのと、餘り表立つて目頭連がツイ〳〵云ひ出せば、自分に會頭の野心ありと臆測されるのが嫌さに、明かにそれと切り出すものはないのであるが、來る十二月の役員改選期には、勿論原田君も素より高踏勇退すべく、差し向き新會頭に何人を推すかはボツ〳〵考へらるべき問題であらう、左樣の場合君の如きは隨分有力な候補者たるを失はぬ、唯朝鮮首都の會頭としては少しく貫目の不足を稱する者もある然し君の如く土着の有力者で、一向勿體ブラズ公共事業に趣味を有せる人を、會頭職に据ゑるのは適り役でない乎

▲義太夫や長唄には、柄になく趣味を有つてゐるらしい、公會の席上で折角聞ける君の演說の聲量の豐富にして落つけるはそこから來てゐるのであらう、更に此頃君の演說のメキ〳〵上達した事は、君の異るなつてゐる、君は巧に其席に相應しい演說をやる、日本の大勢や朝鮮の現狀などから說き起して要領を得た結論に入り、君の小柄な身振りを輝かしてゐる、各方面に注意力を走せてゐる事はその演說によつて知られる

▲君が餘りに早く京城民間の立役者になつた爲め、若干の嫉視者は非にあるやうだ、君はそれらの者より、財產や信用や人格に就て多少の中傷や讒誣を受けてゐるが、それらの風雨を意とせず、直往邁進する所に君の光りを見る、唯君も人である以上、すべての方面に全しとは云へぬやうに思はる、乃で君の品行問題を云爲して君を傷つけんとする者もあるらしいが君位の地位と資產を有するに至れば一人位の蓄妾は必ずしも多く批議するに及ぶまい

▲君が商店の純利益を內規によつて必ず店員に分與する制を嚴に實行せるは、君の店の隆々として榮ゆる所以であり、君が人を用ふる上に於て用意の勝れる事を示す、勤續と成績により既に萬以上を贈つた店員が二三名もあるらしい、君の家產を殖したのは、隨にその店員をして、釘本商店の事業を、主家の經營であると云ふ信念を抱かしめてゐるのを一の原因に數へてよからう『六十までには少しは遊むつもりだ』と自分で云つてゐる、更に角前は未來を有つた人である



五色饅頭
劍花坊

俳句の元祖であり、併せて川柳の元祖ともいふ可き、室町時代末期の詩人山崎宗鑑の辭世

宗鑑はどこへと人の問ふならばちと用有つてあの世へといへ

死を見る、こと、さながら歸するが如し、詩人の本領、離塵人の境地である、日本の沙翁近松門左衛門の辭世は

それ辭世さるほどにさても其後に殘る櫻の花し匂はゞ

と云ふのだ、いかにも病苦の中につらねたものとよまれる、隱君子深草の元政の

深草の元政坊は死なれけり我身ながらにあはれなりけり

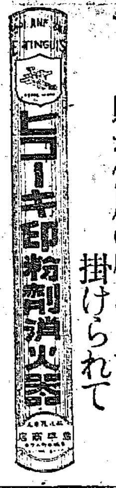
死ぬるといふ際に、あまりねらさうなことをいふのは、何だか眞面目に受けとれない、英一蝶の

まぎらかすうき世の業のくまもありもあれど月に藪蔭の空

ただの、十返舍一九の

この世をばどりやおいとまにせんと香の煙とともに灰左樣なら

は、あまりに巧過ぎる。



津々浦々の賤が伏屋の壁にまで掛けられて
輕便消火器の隨一と謳はれ居る
ヒローキ印粉劑消火器
定價金貳圓五拾錢　送料實費
京城　熊平支店
電話長六二四番　振替口座京城二二一五番

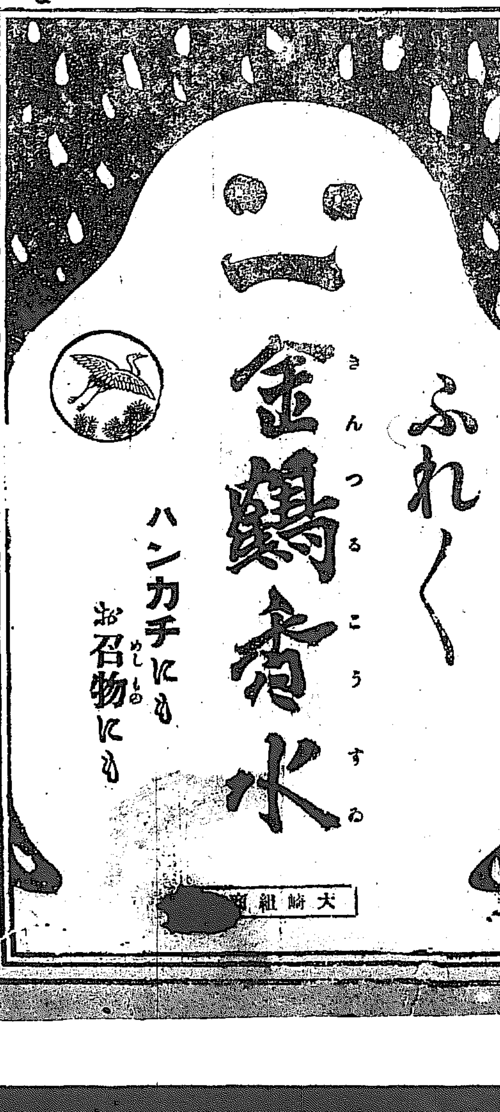
入學者大募集　目下各種大特典あり至急申込あれ
最新文章講義錄
創立後十八年の經驗有り最新の教授法により講述講師は一流の大家のみ也添削無料▼機關雜誌進呈
眞に文章に熟達せんとせば天下第一等の文章講義錄を選ばざる可からず
見本つき規則無料進呈す
東京牛込矢來町三　電話番町一八〇九番・一八九九番
日本文章學院

丸善
若手筆用
オリオンインキ

ポケット
大歡迎二月號內容
一、狸の皮……本田穆堂
事實小說　山國夜話……後藤宙外
探偵小說　狸の皮……岡本綺堂
史實　直諫の功……江戶川靜川
諷刺　良人か他人か……佐藤紅綠
▼奧元帥と三木大佐▼狐の仇討……
▼福島大將の一喝……▼世界奇聞集……
▼奇人中瀨竹窓……▼債券成金……
▼大隈侯とビアノ……
犯人懸賞付　探偵小說　蛇捕の娘……小泉花袋作
小說　愛の光……武田仰天子
原首相と杉井の女將
法廷奇聞　孝子の放火……高橋迎月
家庭小說　二人の母……北島春石
十年間　爆彈市長……齋川生
▼居堤の法令▼はだか祭▼少女の納稅
▼江戶と東京▼古今心中番付▼猿臂眼
▼鍵付の公衆便所▼罰則家の先祖の間
▼堅苦しき▼進子の身代……
定價金拾錢　郵稅一錢
東京本町　株式會社博文館　振替東京二四〇番

春季營業案內
東京市外內藤新宿
東洋園藝株式會社

加藤咄堂先生編▼忽再版▲
中判總布製特製　三百六十餘頁　正價金壹圓參拾錢　小包送料金八錢
話材教材
趣味と教訓との無盡藏　通俗的教育教科書出づ!!!
本書は隱れたる古今の史話に其材料を求め勉めて斬新にして趣味多きものを精選することに意を注ぎ、斯道の大家咄堂先生の少なからざる苦心と努力を以て編纂せられたるもの、文章最も平易、何人にも讀み易からしむるは其特色なりとす。部門をわかつこと二十八、雜倫、篤行、豪俠、風俠、純心、奇警、饑餓、雜況にして、皆に教材として適するのみならず話柄として滾々其源泉の盡きるを知らざらしむ。本書を讀んで其豪俠に泣き其節義に叫び、途に其良風に感ぜざるものあらば人にして人にあらざる也。通俗的教訓として恐らく本書の右に出づるものなかるべし。況や趣味を兼ねたるに於てをや。之を崇め政敵上に語る更に大に可なり。本書一卷を取りて以て各自の話材教材の資擧に供へよ。
發行所　東京日本橋區通砲町六　振替東京五〇五六番　磯部甲陽堂



花形　創刊號
新演藝の姉妹雜誌
芝居と活動の寫眞畫報
芝居道大繁昌の爲め『新演藝』一つでは間に合はなくなりましたので、今度新に『花形』を發行し兩々相俟つて完全に芝居を記錄する事にしました。『花形』の方には其名の示す通り專ら東西劇壇の花形役者を集め、同時に活動寫眞の事も收めて置きました。
表紙は中村又五郎の蘭蝶三色寫眞版
口繪は三色版二枚と寫眞版二十八枚
▣源ちゃんのこと……山岸荷葉
▣男女藏の辨天小僧……森ほのほ
▣山田九州男の復活……和哥乙鳥
▣越路太夫の芝居……龜谷東齋
▣役者ひいき帳……伊藤みはる
▣お師匠さんの噂……町田博三
▣活動映畫の日本物……田中榮三
▣異說髮結新三（續き物）……悟道軒圓玉
▣演伎座印象記
▣吾妻座の樂屋
▣お正月の觀音劇場
▣中村又五郎訪問記
▣初春の新國劇
▣山長と成美團
▣鈴木ふく子を論ず
▣オペラ女優讃憤時代
▣女優になるまで
▣全國美人藝妓番附
燃ゆる戀松井須磨子の事……仲木貞一
新に現れた名優今村靜子……青柳有美
▲一部卅錢　送料二錢
■東京芝公園　電話芝（?）六九七番　振替東京一四一七七番　玄文社

第四十一回帝國議會

貴族院本會議(七日)

午前十時開會德川議長流行性感冒の爲め缺席黑田副議長議長席に著き諸般の報告後奥平昌恭伯の豫算委員辭任を許可す次で憲法發布三十年記念祝賀の上奏を爲さんと諮り異議なく之を可決議長指命の起草委員十五名に託し夫より第一日程に入り奥平伯請暇の件を許可し次いで政府の要求に依り日程變更大正五年法律第四號中改正法律案上程西野主計局長本案は臨時事件費借入及び公債に關する制限擴張なりと說明し議長指命九名の委員附託次に會計檢査院法中改正法律案の第一讀會を開き橫田法制局長官登壇說明委員十四名を十七名に改正するにありと述べ九名の委員附託となり十時廿分散會

衆議院 朝鮮關係事項

▼委員長理事 互選

午前十時委員長理事互選の結果左の如く決定せり

▲朝鮮總督府醫院濟生院特別會計法中改正法律案委員長山根正次(新政)理事齋藤紀一(政友)▲平元鐵道急設建議案委員長一宮房治郎(政友)理事山道襄一(憲政)▲北鮮裏日本航路延長に關する建議案委員長米田穰(憲政)理事橫井藤四郎(新政)

▼平元線採擇

請願委員會は七日午前十時四十分開會、各分科主査より分科會の經過報告あり四十餘件を採擇に決し散會せしが尙平元鐵道急設の件も採擇と成れり(東京特電)

◇支那委員の主張 ―青島還附に關する

支那講和委員が講和會議席上にて述たる青島還附理由は左の如し(巴里電報)

(一)青島は支那北方の門戶なり(二)民族、宗教は他の管理に依り難し(三)該地方は孔子の生れたる地にて支那文化の母なり民意は飽迄之を保守せんとす(四)對獨宣戰の爲め膠州灣租借契約は廢止さる

◇支那責任轉嫁か 特使派遣を議會に提出せん

講和會議にて日支間の關係に就き段祺瑞氏は五日外交部某大官の來訪を求め充分穩便の處置を執り日支間の國交を害せざる樣協議せり聞く所に據れば徐世昌氏も同樣の意あり尙政府は今回の事に鑑み歐洲特使派遣の件を議會に提出して承認を求むる由之れに就き政府が日支間の關係上責任を國會に轉嫁する爲めなりとの噂あり(北京特電)

◇米民と講和問題

紐育にては講和會議に對する一般の感情不安なるものあり一般にウイルソン氏の歸國を希望し新聞は孰れも太平洋諸島に關する日本問題並に濠洲の要求に對し多大の注意を拂ひ居れり(紐育電報)

◇米過激主義調査

米國上院は過激主義に對する調査の件を決議せり(紐育電報)

◇米軍備擴張可決

米國下院は軍備擴張案を滿場一致にて可決せり(紐育電報)

◇倫敦地下鐵道休止

倫敦にては地下鐵道四會社運轉を休止せる爲め地上鐵道の列車は滿員にて多數の人は氷結せる往來を徒步し居れり(倫敦電報)

◇國防軍三師長決定

支那國防軍の三師長は夫々任命決定せり(北京電報)

◇查定委員協議

憲政會豫算查定委員は六日院內幹部室に會合對豫算方針に就き協議の結果今回の豫算は國防計畫充實せず產業政策確實ならず尨大なる見積過大なる事、公債政策の危險なる事、自然增收の見積過大なる事、社會政策の見るべきものなし要するに編成杜撰を極め財政の基礎を危くするものと認め政府に警告肉薄することに決定せり(東京特電)

◇委員長聯合會

政友會豫算委員長聯合會は六日夜首相官邸に開會滿場一致原案可決に決せり(東京特電)

◇國民黨協議會

國民黨にては六日午前十時各豫算委員副議長室に會合協議の結果減債基金廢止、航路補助整理、曆年制度を會計年度制に改むる事、講和會議の結果國防方針の決定を俟ち稅制大整理をなす爲め貴衆兩院議員よりなる財政調查機關を設置する事其他豫算全部を承認することゝし散會せり(東京特電)

◇上田博士危篤

東京帝國大學文科大學長文學博士上田萬年氏は流行性感冒に犯され昨今危篤に陷れり(東京電報)

◎事業金融聯絡 製紙業者の活動

目下經濟界は戰時狀態より平時狀態に轉ずる過渡期に際會せるを以て徒らに戰時の好況を夢み過度の擴張を計畫せる事業の漸次徃々困難の地位に立つは已むを得ざることにて斯る場合に基礎の薄弱なる商人が往々窮地に陷るは當然の勢ひなり然るに昨今財界の安定を缺くに乘じ頻りに各種の▲風說を流布し財界の暗雲は去らんとして容易に消散せず其結果は金融業者は事業家との間に大なる溝渠を畫し動もすれば財界の低氣壓を濃厚ならしむる傾向なしとせず而して之を救濟するが爲めには政府に於て適當の施設をなさゞる可らざること勿論なるも就中事業家及び金融業者に於て協力一致して事業の良否を鑑別して其戰後に永續し得べき事業に對しては資金の融通を躊躇せざるの途を開くを要し▲曩に大阪方面にて企業者の相提携して斯業の沈衰を挽回せんとする計畫の起れること既述の如くなるが最近又東京にても製紙聯合會は同一精神を以て同業者を相互に援助するに決せり即ち同業中非難すべき行爲に因らずして窮狀に瀕する者あるときは相互に之を救濟するに止まらず金融業者との聯絡に付き同聯合會は大に斡旋盡力するを申合せ製紙業者の現狀に付き銀行の調查を要する場合には聯合會に於て責任を以て▲其實狀を報告する方法を定め銀行家の贊成を求め來り銀行家は大に其擧を贊成し居れる由而して經濟界の過渡期に事業と金融との聯絡を圓滑にするは製紙業に限らず各事業に必要なるを以て右協力的方策の普及は財界各方面に於て注意され居れりと(東京)

◎學校組合豫算 龍山學校の新築財源起債か

京城學校組合大正八年度豫算は目下府の土木、學事、衛生其他の各關係係りに於て夫々資料調查中なるが大體に於て出揃へるもの、如く只汚物掃除事業は中々困難にて每年豐富ならざる▲組合豫算より約十九萬圓の經費を要しつゝあり右に關しては猶ほ一層考究を要すべき點少からず目下道廳にても種々協議を重ねつゝあるが何れ日ならずして解決を告ぐるに至るべく何れにしても本月中には豫算全部の編成を了し遲くとも來三月十日前後通常組合會議を開催するに至るべし以上の狀況なるを以て組合豫算に關しては今日のところ具體的に云々する時機に達し居らざるも何分學校組合の資源は戶別割の十九萬五千圓授業料の五萬圓位に過ぎず而も就學兒童增加し累年膨脹を告げつゝある學校組合豫算▲編成に關しては組合の負擔如何を大いに考慮せざる可らず當局者としては常に少からざる苦心を重ねつゝあり數字的には未だ明示する能はざるも八年度の如きは當面緊急の問題として生徒の增加より原因せる教室狹隘よりして是非共校舍若干の增築を行はざる可からず其の他諸物價騰貴の影響を受けたる結果如何に切り詰むるも豫算に膨脹を來すべきを以て從つて幾分組合員の▲負擔增加を余儀なくせしむるに至るやも測り難く殊に八年度は學校組合として大なる負擔あり這は客歲末燒失せし龍山元町小學校の新築問題なるが這は如何にしても早急を要し一日も等閑に附す能はざるより目下土木係りに於て▲新築校舍設計中にて設計出來次第組合會の通常會を俟たず臨時會議に附し其の結果直ちに工事に着手するに至るべし右再築に就ては工費十二萬圓の豫算を以てするが如く傳へらるゝも右樣の豫算の數字は府に於て扱たることなく又數字を明示する迄には目下進捗し居らず設計の結果幾何の豫算を要するや未だ不明なるも當局者としては十萬圓以下にて濟ませ度き意嚮あるが如く其の財源としては一時起債の方法に俟つの外途無かるべしと

◎京城取引所設置の必要(上) 京城商業會議所調査

京城商業會議所は近時朝鮮に於ける經濟事情を調查すると同時に取引所の實質と効用とに對照して朝鮮の▲市場に活氣を與へ景氣を盛んにし埋沒せる利源を開發し且つ其の產業を復活し富を增加するものは此際取引所の設立に在るべしと做し其の設置の必要を力說せるが之に據れば朝鮮の經濟事情と一言するも其の範圍廣汎にして一朝一夕に敍し盡すを得ず而も取引所の効用と實質に對照して考ふる時は第一朝鮮に於て商品又は證券の需要供給を調和する有力なる中心市場存在するや生產者又は商人が所要の財貨を多量に迅速に買ひ又は賣り得る場所ありや朝鮮內の物價の標準を統一する機關存在せるやと言ふに未だ然りと斷じ得る人恐らくあらざるべし或は證券取引に就ては現物問屋あり▲米豆の取引に就ては仁川取引所ありと主張するものあるべしと雖も元來此等は朝鮮內に於て如何の需要を調和し又は標準相場を示し鮮內の物價を統一し居れりや或點より見れば調節し居れるが或點より觀察すれば甚だ微力なるものにあらざるかを思はしむ而して仁川取引所に取引する商品は米豆に限られ其他に及ぶことなく同時に朝鮮の產物は米豆に限定さるゝに非ずや之を將來に考ふれば廣く取引所に取扱ふ物件大阪三品取引所に取扱ふ如き物件を加ふるの必要あらざるか朝鮮の需給區々にして價格の統一せざる何よりの證據は朝鮮產物の大宗たる▲米豆の價格に見るも明かなる所なり當局の發表する所によれば昨大正七年の米產額は一千三百六十餘萬石大豆は三百五十餘萬石に達し米の輸移出額二百十三萬三千餘石價格六千百五十四萬一千餘圓大豆に在ては九十五萬七千餘石價格九百五千萬七千餘圓に達せる程の盛況に拘らず之に對する中央市場を所有せざるは實に朝鮮の一大缺陷と言はざるべからず第二朝鮮には產業を淘汰し自然の理法に從つて世人を指導する機關を有せるや尤も朝鮮には會社令ありて不完全なる事業如何はしき計畫は▲當局の眼識に依つて鑑別せられ容赦なく排斥せられ相當に淘汰行はれつゝありと雖も法律には之を構成し之を活動せしむる社會力ある如く經濟にも之を働かし之を發達せしむる自然の大勢力存在するものにして之を巧に利用する外之に反抗することは最も愼むべき事と爲すべく行政力と協調せしめて以て取引所の機能を發揮し朝鮮の利源を開發せしむるを急務と信ず

◎公課負擔狀況 元山釜山高率

市街地稅施行地に於ける大正六年度公課負擔の狀況は內地人平均負擔額に於て最高率を示せるを元山の一戶當り三十二圓六十七錢釜山の一人當り平均八圓二十七錢六厘とし木浦群山鎭南浦仁川及び江景は孰れも▲一戶當廿五圓以上一人當り五圓以上に於て元山及び釜山に次ぐ高率を示し金泉の一戶當り十一圓二十九錢二厘□田の一戶當り三圓三十二錢二厘を最低とす朝鮮人分にありては京城の一戶當四圓七十一錢四厘一人當り一圓一錢九厘を以て最高とし義州大邱仁川淸津海州平壤公州新義州元山釜山群山咸興開城馬山木浦羅州の各地に一戶當二圓以上一人當五十錢內外に於て順次之に次ぎ釜山の一戶當一圓二十五錢八厘一人當二十八錢三厘を最低とす斯くの如く其の負擔額に▲著しき懸隔あるは市街課稅價額の多少に因るものあり又內地人分に在りては負擔總額中府稅及び學校組合費其の大部分を占むる狀況なるが故に各地の懸隔亦之が多少に主因す即ち市街地の發展に伴なふ土木事業に要する府稅課金及び教育に關する設備に要する學校組合費の多少其の之を負擔する住民の疏密に由るものなり

◎東京大連臨時線 京城東京二番線利用

三日前より佐世保大連間海底電信線不通となりたる結果應急施設として朝鮮總督府遞信局並に關東都督府通信管理局にては協議の上大連奉天線奉天京城線並に京城東京二番線を臨機接續せしめて東京大連線を新設し以て佐連線不通による電報の京城經由激增を避けつゝあり、ありその結果京城東京間は一回線のみとなり佐連線全通まで電報の遲延は免れざるべしと

◎米國二船配置 太平洋海運界混亂せん

米國政府が戰後に於ける太平洋上の航海權を獲んが爲め新たに配置せし三隻の大汽船はエクライプス號アーチャー號及びウエスト・ヴアカ號と決定し其取扱を米國太平洋汽船會社に委託する事となりたる趣此程同社の橫濱支店に入電ありたりエクライプス號とアーチャー號とは一萬四千噸級の姉妹船なれば東洋汽船の天洋丸春洋丸よりは稍大に又ウエスト・ヴアカ號は一萬一千噸級の船なれば日本郵船の諏訪丸伏見丸と略同じかるべく孰れも共に新造汽船にして容積の收容力大なれば今後に於ける太平洋上の航運界は愈混戰に陷るべくエクライプス號は來る三月下旬アーチャー號は四月中旬ウエスト・ヴアカ號は五月中旬に橫濱に來港すべしと(東京)

◎橫斷臨時船遲延

來る十日淸津出帆臨時日本海橫斷航路に就航する朝郵傭船肥前丸は船上特化の爲め一二日豫定就航に遲延すべしといふ(元山)

◎地查委員會

高等土地調查委員會にては七日午後二時半より總督府會議室に於て第三部の委員會を開きたり

◎人蔘會社許可

人蔘の栽培及び買收加工製藥等を目的とする資本金五十萬圓の朝鮮人蔘株式會社は豫て總督府に會社の設立許可を申請中なりしが七日許可の指令あり今後一部株式の募集をなし創立總會を開會し會社を設立し事業着手の手筈なるが發起人は左の諸氏なりと

柳秉垣、金宗煥、金元培、吳仁圭、閔泳綺、李升鉉、尹昌錫、山根正次、中村啓次郎、安藤靜

◎朝鮮窯業出願

各種煉瓦土管瓦の製造販賣陶磁器原料の製造販賣其他之れに附帶する一切の業務を目的とし資本金五十萬圓にて京畿道富川郡笠松吉次郎氏外十三名の發起にて永登浦に朝鮮窯業株式會社設立の計畫あり目下總督府に對し出願中

◎製氷所開場期

釜山水產會社所屬の製氷所は七日を以て動力用高壓線の架設を了する豫定にて本月中には試運轉開始の運びに至るべしと(釜山)

◎坂西少將通過

支那政府顧問坂西少將は八日朝南大門通過東上

◎趙子爵引籠

子爵趙重應氏は七日來感冒にて自宅に引籠り靜養中なりと

◎米大使家族通過

北京駐箚米國大使モーリス氏夫人及び令孃は北京に向ふ途次七日朝南大門驛着入城朝鮮ホテルに入り米國領事館を訪問し一泊八日朝九時五十分發北行列車にて北京に向へり

◎高根氏表彰

朝鮮醫界に盡瘁したる功に依り左記の如く行賞の御沙汰ありたり(東京特電)

水戶市上市備前町元木浦民團民長 高根信禮

授藍綬章

◎堀田聯隊長著任

新任龍山步兵七十八聯隊長堀田信之大佐は七日著任せり

◇鳥瞰錄◇

最近米國からの電信に依ると近來最も著しく人目に附くものは各新聞の調子がガラリと變つた事である相な▲今迄は各新聞の社會部では殺人强盜や男女の關係泥坊などの記事を呼物として居たのが殆んど其迹を潛めた▲其代り所謂世界的記事と云つた樣なものが各紙面を埋めて居る▲實際之れでなければ讀者が承知せぬ樣になつたので例の黃色新聞なども非常に悄氣て居る相な▲內地でも西伯利凱旋兵を大分歡迎しつゝある樣だが米國の凱旋兵歡迎と來たら相變らず米國式を發揮して頗る大袈裟なものらしい▲桑港の兵聯隊が凱旋して同市の目貫の街を通過した時のこと▲兵士は陣營生活中に覺えた歌を合唱し歡迎群衆に配布された印刷物が廿萬枚▲其れを各手にして一埠頭から市廳まで一齊に歌ひ狂ふと云ふ始末▲出征兵訓練委員のピンソン君迄が態々華盛頓から出張して全體の指揮をする▲花に飾られたアーチの下には凱旋兵士の父兄や友人知己が雲集してロビンソン君創作のコロンビヤの歌を高唱すると云ふ騷ぎ▲突飛で大仕掛な歡迎だつたが其の中には敎誨の眞情が流露して居た相な▲西班牙感冒が又た逆襲の態度で今度は却々勢猛烈らしい▲之で一番閉口するのはお互ひだが特に保險會社は非常の恐慌を來して居るらしい▲本家本許の西班牙の生命保險會社なども大打擊を蒙つて新加入の契約者が若し契約して九十日以內に死亡した時は拂込み保險料のみを返還する新條項の認可を當局に迫つて居るとか▲此の目論見の目日本の生命保險連が早速見習ひ相な事だ

◎戰爭と國民教育 (二)將來の大問題

今回の歐洲大戰亂は其交戰地域が甚だ廣大であつて參加交戰國は殆んど國といふ國の全部といつても宜い、位迄に多きに達してゐる爲めに其使用された兵力及び財力の數も大なるは實に未曾有なるものであつた、のみならず兩對手國軍の綜合的戰爭能力の差が少くなかつた爲めに▲勝敗も容易に決せられず交戰期日は愈々延長して各國は益々戰爭に從事する人員の數を增加したので此數の人口に對する比率の大なる事も亦古今に例の無い程であるそこで其の結果として列强の教育事業に對して蒙つた打擊といふものは實に甚大なるものであるけれ共今回の戰爭は各國民に國家としての强味を增大する事の將來最も緊要であるといふ事を自覺せしめたといふ事は爭ふべからざる事實であつて之が爲に識者は戰爭を利用して國家觀念の養成と民心の統一とに努め國民教育も亦之に傾注するといふ事を圖ると同時に是を國家的に綜合するといふ主義に赴くの勢となつてゐる殊に學校以外に於ける列强の青年教育は此の戰役を機に愈々盛んとなり其組織及び制度も亦改善せられて所謂軍部の要求に基いて是れを統制する樣になつてゐる、即ち體力の發達した國民を養成して良兵の基礎たらしむると共に一方には國民の義務教育から軍隊教育に移る迄の其間隙を除くが爲めに義務教育の▲年限を延長して今迄義務教育でなかつた補修科をも義務教育の部に編入するの勢を馴致して居る從つて青年教育をも法律を以て强制するといふ傾向を呈するに至つてゐるのである其他列强の學校及び青年團が直接又は間接に戰爭を遂行する上に於て努力を貢獻した奉公的事業も從來の戰爭に其比を見る事の出來ない次第である今其概要を述ぶれば抑も開戰前に於ける歐洲列强の教育は各其國情に基いて特色を有してゐたといふ事は今更に述ぶる迄も無い事であるが英國は主として▲個性の開發に努力して國家の善良なる分子を教養する事に意を用ひてゐた然し往々にして國民的精神の涵養を閑却し又義務遂行の觀念を養成する自然の結果は權利主張の自認が强烈となつて殊に下流社會に於ては近來共產主義といふ樣な思想が漸次に瀰漫して個人の利己的觀念を非常に增長せしめたといふ弊害が伴なつてゐた、佛國に於ては歷史的に起因する敵愾心と自覺心とを利用して愛國的精神の涵養に努むると共に一方に於ては革命思想に胚胎する自由平等の教義は其根底に深いものがあつた、獨逸では强烈なる▲國家的觀念を注入して個人主義に傾かしめたのである其結果は動もすれば個性の發達を阻害してゐた殊に近代科學の進步に伴なつて其教育も漸次物質的に偏し實業的教育等が著しく開けてゐたので大戰前の如く其國情に依つて教育を異にしてゐたが今回の戰爭は一般に國民思想の歸趨する所を一にせしめたのである即ち個人と國家との關係に就ても貴賤の別なく國家主義の教養が到る處に迎へらるゝ樣になつた、列强中に於て此變化の著しいのは英國であつて次が佛國であらう斯くの如くにして戰時に於ける列强は▲教育の特色は殆んど同一になつて皆共に堅固なる國家觀念を養成し愛國心、敵愾心、犧牲心、協同心を振起せしむる事を國民教育の根本主義とする樣になつた、此間に於て英國では昨年の八月に至つて一昨年來懸案となつてゐた即ち新教育法令の發布を見るに至つた其骨子とする處は小學校教育を擴充し補習學校を設備して義務教育の延長を圖り幼年少年の勞働を禁止制限を設くる等であるが其他の勞働に對する下層社會子弟の教育を助成し國民全般の教育程度の向上を計つてゐるのである▲今回の開戰後の學校教育の蒙つた影響は國に依つて一樣ではないが教職員と學生とを問はず志願して兵員となつた者は甚だ多く又學校々舍を軍用に供したものも決して尠くはない佛國の如きは打擊は實に著しいものがある、其獨逸に於いては戰爭の爲めに教員を失つた數は佛國に決して劣らないのであるが最初から政府並に學校當事者の措置が適當であつて殆んど學校の閉鎖されたのゝなかつたのは刮目に値する所であつて戰時の急に應ずる爲めに學校教育は如何にすべきかといふ事に就ては大ひに研究を要する問題である(東京支局)

雪 六花

の形は六方晶形で日本では六花など洒落て呉るが此の六花と讀ふたのは古[illegible]

▲虫眼鏡 に於て之を認め[illegible]がある當時こしては面白い研究で[illegible]レー氏が顯微鏡に依り變つた形の[illegible]

大阪株式特電 [illegible]

仁川期米 [illegible]

仁川米豆取引所 七日の四月限 [illegible]

軍馬拂下公告

右本月十四日十五日十六日ノ三日間日約五拾頭龍山停車場前龍山臨時軍馬檢疫所ニ於テ午前十時ヨリ入札ス詳細ハ當所ニ就キ承知スベシ 購買希望者ハ當日印鑑携帶ノ事

タオル 印一手販賣 京城若草町四〇 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三三二番

寫眞 寫眞銅版、亞鉛版 熟練せる技術を以て最も廉價に迅速と懇切を旨とし御高需に應ず 京日寫眞製版部

大正七年下半期 第五十一期決算報告

普通貯金 [illegible]

株式會社長崎貯蓄銀行 長崎市築町百七番戶

頭取 高見和平　副頭取 松田英三　取締役 永見寬二　監查役 山田又三郎　監查役 松田精一

取締役一名增員並ニ監查役一名補缺選擧ヲ行ヒ左ノ諸氏就任ス　取締役 山田又三郎　監查役 若杉米太郎　監查役 永見德太郎

京城代理店 株式會社十八銀行京城支店

▼特賣廣告▲ 紬絹 一尺ニ付金五十五錢 但し在品僅少 右均一特價を以て販賣仕候間至急御下命願上候 送料十二錢 京城大平通電話局內十三番 京城日報代理部 振替口座京城二〇〇番

最新 [illegible]

戀の哀史須磨子の一生 秋田雨雀・仲木貞一合著 定價壹圓四拾錢送料貳拾錢

大阪屋號 京城本町一丁目

京日案內

乳母入用 京城南大門外 電話二七六四番 早川商會

社員募集 內地人男女十名 本社へ來談あれ

女事務員採用 京城旭町

女子募集

總督府印刷所 龍山

代診看護婦及見習看護婦 小倉病院 仁川

事務員招聘 京城

古ミシン高價買入 電話一三三八番 楠商店

ほねつぎ 柔術道場 明治町

御袴仕立專門

內務員及外務員募集 山崎商店

職工募集 日韓印刷所

紙函職工募集 京城大平通 木村勘商店

雪を顕微鏡で見た司馬江漢

中央氣象臺の岡田博士は語る「雪を顕微鏡で見たのは獨逸の天文學者ケプラー氏で其の時代は千六百十一年の事である我國で……一冊で出した於今九十三年前である其後司馬江漢の描いたものに顕微鏡で雪を見る圖と謂ふのがある

▲米國の氣象學者ベンドレー氏もかなり深い研究をして居る近年では……んだりして居るのである之は濕度の關係に依るので極寒い時では雪片となる事が出來ず粉雪となつた儘降るのである」（東京）

大阪商船 …… 日本郵船 …… 鐘紡 …… 堂米 …… 新 ……

下關期米特電

高値 三八、四五　安値 三八、一九　止め 三八、四七

神戸期米

三九、六〇　三九、三九　三八、六八

……二十三錢高に寄付三十……したるも押目は買物に四十三……し二錢こ云會せり後場當限四圓三十六圓五十錢▲中限一圓三十八錢〃八錢一厘〃……

平均値段　一等 三十九錢　二等 三十八錢　三等 三十七錢　四等 四十錢

留學生物語 —2—

女子高等師範生

成義敬、金宗祺、孫貞圭

暑中休暇にも歸省せずに……

女子高等師範學校學生監 春田女史の談

朝鮮留學生で當校に在る者は目下朝明女學校出身の成義敬と京城女子高等普通學校出身の金宗祺と同じく同校出身の孫貞圭の三名であります成義敬は理科三年の聽講生で孫貞圭は臨時教員養成所家事裁縫科の聽講生、金宗祺は理科一年の專科生として昨年の四月に入學しました今迄にも

▽朝鮮留學生 として當校を卒業した者はありますが正式の試驗に依つて入學したのは金が始めてであります同女は高等普通學校卒業後釜山の普通學校で教員をしてゐて訓導としての免狀を持つて居ります其故いでもありませうが大層シツカリしてゐます常に英語が人並に進まぬといふので頻に勉強してゐました孫も同じく四月に入學したのでありまして是とても金同樣に人物は善さ相に思はれます去年の暑中休暇にも歸省せずに餘念なく

▽裁縫の稽古 をしてゐましたが同女は高等普通學校卒業後彼地で七年間も教員してゐたのでありますから同事に就てもよく落着いてゐます成は入學當時から私の手にかけまして今日迄三年の間世話をしてゐますから其の氣心もよく判つてゐますが其の性質は順良で稀に見るいゝ學生かと思はれます日本語も巧に出來ますし暑中休暇も歸省せずに不足の學科を熱心に勉強してゐました三人ともに世話をしてやつてゐるのでここに對してはよく感謝してゐる樣に見られます校則もよく守つて勉強して居ります嚴しい寄宿舍の規定は滅多に

▽外出を許さ ないのでありますから世の中とは今は殆ど沒交渉の狀態でありまして彼女等は よく催される學校會にさへも出席しない事が多い位で殊に此頃では薄暗い六時に床を離れ七時半には食事をします學校の始業が九時ですから八時二十分には必ず寄宿舍を出ねばなりません終業は午後四時乃至五時でありますがそれから各自に勉強してゐますから歸舍するのは少し遲くなる事もあります歸舍してからは入浴、晩餐を濟まして七時半から九時半迄毎夜二時間は各自自習をさせます十時過ぎには皆と一樣に床に就くのであります

▽日曜日など には朝食後午後の九時頃迄は外出を許しますが時に依つては五時乃至六時迄と制限しますけれど多くの場合九時迄は許してあります而し豫め行先は必ず屆けねばならないのですが朝鮮留學生の方々は別に訪問する先きも無いらしく買物の爲めか又は連れ立つて散歩する位の事であります皆々の成績に就きましては發表を許しませんから申し上げ兼ねます

◇記念日祝典 今年は廢止

陸軍記念日なる三月十日は軍司令部内に於て官民多數を招待し盛大なる祝典を擧げ來りしが本年三月十日は恰も故李太王殿下の國葬後旬日を出でざるを以て敬弔の意を表し招宴餘興等は一切之れを廢止すと但し當日を記念し軍事思想涵養の目的を以て各學校には軍事講演會を行ふべしと

○鵞口瘡 罹病牛約千頭

目下咸鏡南北、平安南北、慶尚南北、黄海の六道管内に發生し益々猖獗蔓延の兆ある鵞口瘡の初發以來の狀況を見るに最も激甚なるは咸鏡北道にして慶尚南道咸鏡南道平安北道之に次ぎ六日迄の發牛累計頭數左の如し

▲咸鏡北道（四百十八頭）會寧二百九十二頭、慶興二十八頭、鏡城二十六頭、富寧二十八頭、鍾城五十六頭、清津十一頭、茂山九頭、慶源一頭▲咸鏡南道定平八十頭▲平安北道（百五十九頭）江界百八頭、昌城五十一頭▲平安南道（十五頭）寧邊十二頭、陽德三頭▲慶尚南道釜山三百六頭▲黄海道殷栗六頭

○鵞口瘡三百頭

釜山鵞口瘡の發生は五日九十四頭八日三十四頭にして發生當時よりの合計三百頭以上に及べり（釜山特電）

○一齊試驗

志望者の百分の七十は入學出來る

中學入學上の惡例を破る爲 ◇まづ考慮して學校を選べ＝學務當局談

本年から朝鮮内の各中學校の入學試驗を同一の日取で執行する事となつたので或一部の父兄間には之に對し不服を唱へてゐる者もあるが、この事であるが之に就て總督府學務當局の説明する處に依ると各中學校の入學試驗期日の決定は各學校長の權限にある事で各學校の認めて以て育英上適切な措置に出でる譯なのであるが今度の

◇一齊試驗 は先般總督府で催した中學校長會議の際學校長が一致して申合せた結果である、從來各中學校に生徒を收容するには先づ第一番に京城中學校の入學試驗を施行して其收容者を決定し次に釜山平壤更に太田と順次に施行し最初京城中學校に入學の出來なかつた者は更に釜山平壤に又釜山平壤に入學の出來なかつた者は更に大田と云ふ風にそれ〴〵入學試驗に應ずる事が出來たのであるが斯樣な事では最初に或一つの中學校に入學の志望を以て居た者も其學校に入學が出來なかつた爲め已むなく他の學校に入學し機を見て當初の

◇志望學校 に轉學する者が續出し實際之が爲に教育上支障を來す事は尠からぬのである又試驗後に試驗を行つて他の學校で篩ひ落した落第者を決定したもの〻多數を志願者として引受けるは其の學校は體面上甚だ不體裁なもので生徒は此學校は落武者の集まりである如くに感ずる事は生徒の自尊心を傷つける事になるので屡々其の上落第しては度々試驗を受けしむる事は少年の身神の發達上大いに考ふべき事ではあるまいか依て本年からは

◇最初から 當該學校に入學せん事を希望する者のみを收容して所謂生徒の移動を少からしめ教育の徹底を期し學校を腰掛け的に考へる惡例を破らうと云ふ譯で同時に試驗を行ふ樣になつたのである尚ほ大正七年度の實際に徴して見ても同年度龍山大田兩中學校を併設した結果生徒收容力に約二百五十名を增加し入學志望者の約百分の七十を收容し得るから父兄は宜しく子弟の能力氣質嗜好等に鑑みて初から入學せしむ可き學校を選定し專心之に向はしむる事が實際

◇本人將來 の爲めに得策であると考へる以上の樣な理由であるので全く此制度は慎重に考慮した結果であるが此上育英上良好の方法があれば決して之を改むるに吝では無い考へである

○患者輸送の自動車

大型が廿臺出來た

近頃西伯利へ送られる患者輸送の自動車が今回初めて我が陸軍に出來上つた、製作は東京砲兵工廠と熱田兵器製造所の分廠で、東京瓦斯電氣株式會社に委囑の分が十臺合計廿臺である、其の試運轉として砲兵工廠の二臺が三日午後製作兵器課長砲兵大佐並に陸軍省中名醫事課長其他衛生部員數名を同乘して代々木練兵場までを往復した、箱型の約三噸高八尺といふ大きい自動車で重症患者ならば擔荷の儘四人を汽車の寢臺車のやうに上下に收容し、看護卒二名が附添ふやうになつて居る、輕症者ならば、兩側の腰掛に十二人は樂に掛けられる、室内には蒸汽管を通す

設備 もある、此の二十臺の自動車は近く滿洲里、哈爾賓の病院に送られる、右に就き某軍醫は語る『從來患者輸送自動車は第一衛戍病院に青島戰で鹵獲したものが唯一臺ありましたが今では廢品です、今回の二十臺は全く我が陸軍最初のものです、二十臺とも

車體 は米國から購求した貨物自動車を使用したものですが上部は我が陸軍獨得の考案の下に改造されたのです、尚ほ内地各衛戍病院にも付けられる事となりませう（京電）

○練習艦隊歸る 七日横須賀著

昨年十一月二十一日江田島を出帆したる中野司令官麾下の練習艦隊吾妻常磐の二艦は内地近海及び朝鮮支那海の練習航海を終へ五日鳥羽港著六日伊勢神宮に參拜したるが愈々七日午前十時横須賀に歸港すべし（鳥羽電報）

○昨日の陽氣

例年より三度五分許り高温

春立ち初むるといふ五日寒明けの氣温は實に本年に入つて以來の激寒で五日朝京城は零下十七度五、同最低氣温零下十八度三といふ温であつたが其後大陸方面を占めた高氣壓が稍衰弱して六日は濟東半島の南部に局地的小低氣壓（七七三粍）が發生したので西鮮地方から京仁方面にかけて微雪を降らし爲に同日朝の氣温は零下八度三で例年より僅に冷たく七日朝に至つては零下四度三になつて例年の同日朝より三度五分許り高温であつた併し氣壓の配置は其後に變化はないが大陸方面に高氣壓が擴がつてゐるので快晴に復した譯である因に前報後の京城に於ける

一月自廿日至末日

日	最高	最低
廿一日	〇、七、五	〇、一七、五
廿二日	〇、二、三	〇、一六、八
廿三日	零以上〇、四	〇、八、〇
廿四日	同 四度二	〇、四、九
廿五日	同 三度一	〇、一二、一
廿六日	〇、一〇、五	〇、六、八
廿七日	〇、一、〇	〇、八、一
廿八日	〇、三、一	〇、三、〇
廿九日	〇、〇、九	〇、一九、〇
三十日	零以上〇、五	零以上〇、五
卅一日	〇、一、三	〇、一三、〇
自二月一日至六日		
一日	〇、九、〇	〇、一一、七
二日	一、六、〇	〇、八、三
三日	〇、二、〇	〇、一一、四
四日	〇、七、四	〇、一四、九
五日	〇、四、一	〇、一八、三
六日	〇、〇、二	〇、一一、七

即ち元日以來の最高温度は一月九日の攝氏七度二（華氏の約四十五度）最低氣温は二月五日の零下十八度三であつた

○短刀を持つ賊

京畿道利川郡大川面長尾村當時住所不定佐官職大野庄三郎（三七）は前科三犯を有する曲者なるが此程京城に入り込み龍山漢江通車庫員末澤勝太郎方の不在中錠前を捻ぢ切り衣類九點價格百廿八圓を窃取せるを手始めに市内數商所にて約五百圓を窃取して本町署に捕へられ取調べの上一件書類と共に六日檢事局へ送られたるが此奴は約八寸の白鞘短刀を所持し居たりと

○忠婢表彰さる

二日午後三時縣南坂敬神にて忠婢常女（三十二）の爲めに古谷久綱、淨田和以事、下郷……、小崎弘道、飯田義一の諸氏發起の表彰式が擧行された常女は茨城縣茨城郡……村の農家に生れ早く父母を喪ひ二十歳迄姉夫婦の許に世話になつたが不幸にも……小學校にも上らず弟妹の世話に……陸軍大尉の秋田定吉氏に見込まれ其年から女中となつたが秋田大尉は日露役の南山の役に重傷を負ひ……不和が絶えず爲に夫人がまた良人と二人の愛兒を捨てゝ家出して……常女は此後一家を助けて……

勵んだ甲斐もなく大尉は間もなく黄泉の客となつた子供の後々の事を頼むと大尉が臨終の際耳に殘した常女は茅ヶ崎に殘された大尉の家に在つて秋雨十三年內職などをしてあらゆる辛苦を切拔け節ヶ子（十三）よし子（十一）の兩兒を育て上げたのであつた常女は二兒の手を曳いて會に臨んだが感極まつて其の顏には淚が溢れ遂には言葉も出なかつた感動した婦人連は其の温い心に淚を放つて泣いた（寫眞は右より忠婢節ヶ子、よし子）

▲進捗した壙穴工事

七八分通り竣工す

金谷御寢所では十五日夜に故閣下の殯宮を迎へ十六日午後御埋柩の式を行はれ且つ李太王殿下の國葬儀も一月以內に迫つて居るので過日來數百人の人夫が

△晝夜兼行 で工事を急いで居る。永い間寂然に鎖されて居た靈域も昨今は材料の搬入、人夫の出入に加へて槌や斧の音が日夜閑寂なる森林山壁に谺して重い空氣を騷がせて居る。諸工事の中で一番工事が進んで居るのは改葬式を目前に控へて居るだけに

△壙穴工事 で最早八分通りは出來上つて居る。之は十一日迄には是非竣工の豫定ださうである。次に祭殿、寢室及び各殿下の御望間、飲事室及び葬儀係諸員を收容する附屬建物の修理新造等も七八分は出來てゐるから之も

△十五日迄 には竣成するであらうと思はれる、他一切の工事は御葬儀數日前迄には完了する筈である。それから洪川街道から分岐して御寢所に到る約三十丁七間幅の陵道も改修工事に着手したから之も立派な道となるであらう。

○須磨子の墓＝多聞院に

抱月の遺品を入れて

松井須磨子が死んで八日が三十五日になる、須磨子の

◇合葬に 就いては、社會風教上惡影響を及ぼすとて反對の聲が多く遂に今日まで遺骨は牛込辨天町多聞院に預かつた儘であつた然し卅五日の忌日も迫つた今日斯うして置く譯にも行かないとて三日の晩藝術座員や親族の者十數名集まつて協議した結果矢張り島村家の墓地を止して外に新しく墓を建てる事となつたが多分多聞院の墓地の一隅に

◇選定す る事となるだらう、右に就き實兄七瀬康太郎方では語る「須磨子合葬も須磨子末期の願ひは別として、世間に斯う反對があつては止むを得ません、昨夜の會合では、甲乙種々な論が出ましたが、結局當り障りのない多聞院墓地の一隅に新らしく建てる事になりました、勿論納骨する時は須磨子の願ひの一部を酌んで、墓を建てる爲めに抱月さんの

◇寫眞や 遺留品を入れてやる事になりました、廿五日に當る八日は關係者一同が集まつて法要を營みますが多分其の日迄に墓の事も定るだらうと思ひます、又須磨子の遺骨は、二分して一部は母が郷里へ持ち歸るだらうと思ひます」（東京）

○奬學資金として

鈴木校長遺族 奬學金の處分

朝鮮新聞京城日報兩社に於て募集の殉職鈴木校長遺族弔慰及び奬學資金六千九十六圓七十八錢及び後同家に到著せる七百圓並に絃切後の處分方に付き金谷府尹、鑑川鈴木家親族、宮原長野縣人會員、大和、金子、上原各龍山有志川島朝新支社長藤村本社支配人等は五日午後七時より南山町鑑川氏宅に會合協議の結果は左の如し

覺書

今回故龍山元町小學校長鈴木赤津衛殉職に際し其遺孤の弔慰及び奬學の資金として京城日報社及び朝鮮新聞社並に長野縣人會に於て募集せし左記寄附金額に對し寄附者の意志を有效に存續せしめんが爲めに直接取扱當事者立會の上左の條件を附し之を鈴木家遺族に贈與す

記

一金六千九十六圓七十八錢　兩新聞社募集金額
一金約七百圓（未精算）長野縣人會同上
一金約二百圓（同）〆切後同家に直接寄付し來りたる分

一、本金額の管理を現住京城南山町二丁目三十七番地鑑川孝吉に托し同人に事故を生じたるときは其他の指名により他の人をして之を代行せしむ
二、元金額は之れを鈴木家奬學資金管理者の名義を以て銀行に信託し依て生ずる利息を同行より直接鈴木家遺族に交付す
三、鈴木家遺族中の扶養義務者にして其遺族が自己の收入及自己財產を以て其生活及就學を繼續し難き事情發生せる場合に於ては其事情を調査せる上管理者は立會者半數以上の同意を得て元本の一部を交付することあるべし
四、鈴木家遺族が寄附者の意志に背反せる行爲ありと管理者に於て認めたるときは立會者の同意を得て利息及元本の贈與を停止することあるべし
五、本金額は遺族中の最末子が普通學校を卒へ自立し得るに至りたりと認めたる時に於て初めて管理者より無條件にて之れを鈴木家に贈與するものとす
六、立會者は京城府尹、兩新聞社代表者及長野縣人會幹事とす
七、以上の決定を證明する爲め當事者署名捺印の上各其一本を所有す

○綿物は尠い

＝從つて下らない＝

◇いつ下るか トン〳〵拍子に暴騰した反物類は講和來で反動落ちにドンと下落しようと云ふ豫想は綿物類の五六分安に次で、紺絣や桐生物綿半分、木綿半分の安物が二三割方の下落を示したに過ぎない尤も綿物類は總體に前途安見越をされて居るので何れ總等が木綿物に至つては下落して行くには違ひないが

◇講和來 で昨年夏に比べて反つて二割高と云ふ奇現象を呈して來た是れは實際綿絲類が缺乏して居る上に先安と云ふ脅威を感じて居るので戰亂で懐を肥やした織屋は何れも製品見合せをして居る等に起因して斯く騰貴を示したに外ならない而し是れは何時迄も續く筈のものでないから何れは下落するだらうと云ふ

◇見越は ついて居るがそれが果して此夏來るか秋來るか乃至は來年來るか疑問であると當地の某店員は語つて居る

○常陸丸白石少佐歸る

＝三月上旬神戸に

査問に附せらるべし

昨年九月二十六日公命を帯て英國に渡航の途中、其乘船常陸丸が獨逸ウオルフ號に撃沈されたる際俘虜となりて敵國ワンベツグ俘虜收容所に、河合機關長木村一等運轉士、其他高等海員と共に拘捺され居たる、海軍少佐白石信吉氏は、休戰條約成立と共に漸く無條件放免さる事となり去る一月十二日倫敦發の歐航定期船伊豫丸に、同胞俘虜十五名と共に乘込みたれば八日古倫母に到著、新嘉坡上海を經て月末又は三月上旬には神戸港に歸著すべき筈なりと或筋に情報達せるが、同

◇少佐は 現役武官たるより歸還の上は、一應海軍當局の手にて、其遭難前後の顚末及び敵國の手に收容されたる以後の行動等に就き、帝國軍人としての體面を汚損せる事なきや如何、詳細査問さるべき筈なりと（東京）

○猪原氏南洋視察講演 八日午後四時より朝鮮ホテル音樂室に於て京管局運輸課員及び南大門驛員の爲猪原支配人の南洋視察談ある由

演藝

▲講座 嵐信枝、中村玉六一座で八日より前狂言『沖の鴎』中狂言『見重太一代記』切狂言『新版歌祭文』お染久松野崎村の段……

▲聲樂會 市內メユアス氏主催となり伊太利聲樂家グナツタ孃を招聘し十一日午後七時より朝鮮ホテルに於て慈善演奏會を催すなるが入場料は一等五圓二等三圓三等二圓なりと

讀者文藝

▲物は付『面白いもの』

雀の巣　京城　春暉
……　北邑　紅華
……　洪州　蝶綺生
二人の世界　龍山　多美郎
氷上の喧嘩　仁川　矢谷花枝
慌てた恰好　秦天　よか坊
二等　下手の彫刻　鎮南浦　由下紫水
……　忠南　可留耳生
一等　過去の日記　仁川　松良公司

カゼから起る婦人の諸病

今は婦人病者が多い……感冒の豫後に大注意!!

初秋から流行して今猶蹤跡を絶たない惡性感冒は眞に戰慄すべきもので、殊に姙婦、産婦、又は病婦の之れか爲めに斃るゝもの甚だ多く、よし一命に關せざる迄も、恐るべき子宮の諸疾患を誘起しつゝある事實は洵に憂ふべき次第であります申す迄もなく感冒は畢竟時候の不順な爲めで、濕寒と惡寒は婦人の身體に大敵であるから、たとひ婦人病に罹つて居ない人でも、この惡寒の冷え込みより思はぬ大病を引起すのであるから、左に掲げたる徴候があるとか、又は少しでも思ひ當る事がありましたらスグに相當の手當をなさらねば再び取り返しの付かぬ重患に陷り婦人一生の悲慘事を見る事となります注意すべき容態は、急に、ゾツと惡寒を催し、寒熱し、繼いて發熱し內股腰の邊に引つり痛み、足腰の冷え、足腰が痺れる、下腹筋張り、又は引吊る、脇腹先差込み動悸息切れ、肩凝り、頭痛、眩暈、逆上、神經衰弱、夜間眠れず、氣鬱ぎ、物案じ、食慾不進、身體だるく、根氣なく、倦き易く、何んとなく元氣なき方又は月經不順、小便近く、種々のオリモノある方等であります

寶嘩子福者の（七）　朝鮮全羅北道全州本町通　川島初代

を爲しつゝある靈藥『命の母』は子宮病血の道の諸症に靈驗ある事は從來幾多の事實に徴して何人も疑ふの餘地なく世上婦人藥と云へばまづ『命の母』と合點する程でありますから、如何なる山間の藥店へでも行き渡つて居りますが殊に子宮血の道の諸症には右命の母のみ内服なされば容易に全治して、子寶まで擧げ得らるゝ樣な健母證となられますが（此寫眞は實驗者の最近の一例であります）子宮、膣炎、喇叭管等にて炎症又はカタル症狀を起し異常のオリモノ又は劇痛ある諸病には命の母內服と同時に局所療法として子宮さし入藥チギナ球を併用して、治療の促進を計らねばなりません チギナ球は激藥の樣に手數もかゝらず人に知れず使用の出來る婦人病に適確作用する奏効神速なる最新の療藥であり升、斯樣に婦人病の治療の方法も一新紀元を畫して參りましたが、それと同時に皆さんは

進歩したる婦人病治療法

世上に婦人藥と稱するものが數百種あるか殆んど數へきれぬ程澤山ありますが、下山藥學博士初め五大博士及び幾多の專門學士が『其製劑の合理的にして効驗の顯著卓越なる事婦人藥中の第一位』なりとの推奬と證明と

婦人病に對する最新知識

が必要であります、それには婦人病專門博士大家の執筆になれる『婦人病者の心得』と申す本を御讀みになれば婦人病の原因經過より其手當法、產前產後の攝養法、姙娠不姙娠の原理等を委しく平易に述べられてありますから御入用の方は東京市京橋區南傳馬町笹岡省三宛、ハガキ又は電話（京橋三二〇一番）にて御申込みあれば無代にて進呈いたすのであります

寫眞助手一名募集　年齡二十歳以上三十歳以下にして寫眞撮影に經驗ある者希望者は履歷書携帶來社あれ　京城日報寫眞部

第拾貳回決算公告

貸借對照表

資産之部

科目	金額
興業費	二一八、二五一・三九
貯藏品	四、八九三・二六
貸附品	五、七七一・一四
燃料品	二、一八四・二三
未收入金	四、六〇四・一八
假拂金	三、三三四・三八
銀行預金	一、七一・七五
現金	四二、二一・一四
合計	三四四、四三八・四

負債之部

科目	金額
資本金	一〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	二、〇〇〇・〇〇
別途積立金	四、一〇〇・〇〇
社員積立金	二、六九
減價償却積立金	五〇〇
機械器具補塡內外線	[illegible]
建物償却積立金	一、三〇〇
重役以下社員退職手當準備金	五〇二・〇〇
借入金	一四、五〇〇・〇〇
支拂手形	四、二九〇・〇〇
當座借越金	九七八・七八
假受金	三、四八七・七九
前期繰越金	二、四二二・六九
當期純益金	五、二六二・二三
合計	三四四、四三八・四九

右之通候也

大正八年一月

忠清南道大田郡大田面本町　大田電氣株式會社

取締役會長　山口太兵衛
取締役　白上貞一
同　富士平平
監査役　辻謹之助

百圓進呈　大三休揺　大阪北詰角　大阪有田ドラッグ商會

りん病　ばいどく　帝國醫科大學病院

あらゆる治療をおすゝめ申し患者先に百圓を進呈

にせ物　大阪有田

京城南大門外停車場通　有田ドラッグ商會朝鮮本部
京城黄金町三丁目（仝支店）　釜山大廳町二丁目（仝支店）　元山本町三丁目（仝支店）　平壤曙町十二番地（仝支店）　仁川宮町二丁目（仝支店）　龍山練兵場前　同支店

朝鮮のにせ物　京城、龍山、仁川等各地ににせドラッグあり購着せられざる様御注意をこふ

諸官衙病院其他藥店販賣不許　全國到る所の都市朝鮮滿洲南濱台灣等に支店あり

大阪心齋橋筋　東京日本橋通四丁目

母と子 (百三)

北島春石作 森田久畫

應接室 (三)

『餘計なお話を伺ふ必要はありません……此方のお聞き申すことをお答へなされば宜しいのです。』

『いや、こんだ失禮を。』と、證一は人の悪いニヤ／＼笑ひ『實は少々遠方まで乘出す決心なので、五百圓だけ拜借を願ふことに。』

『ね！』と、志保子は息を呑んで『あの、五百圓と仰有いますか。』

『それ敗の端金にこおこりでせうが、猶その上は御同情を以て、千二千とお惠み下さるならば決して御辭退は申さんですよ。』

當人の言に依れば、兄の嬢造ほど悪黨の修業が積まぬこともあつたが何うして一筋縄でゆく代物ではない。

暫時は答へもなく、志保子は息を呑みしまゝ、證一の面を見入つてゐたが、

『とてもそのお希望は叶へられさうにもありません』

『何故です？姉さん。』と、證一は椅子を離れて一歩踏み出した『貴女を娶にと望んだ弱點に附込まれ、中津の親爺に苦もなく一萬の大金を掠取られた神崎家の事、その神崎令夫人となられたならば、三百や五百の端金は一月の化粧料にも足らぬ筈だ。ねゝ、僅かなことで躊躇なさらずに、五百圓だけ御恩借に預かりたいものです。』

『いゝえ、そんな纏つたお金はございません。』と言ひつゝも、志保子は帶の間をさぐつて取出した紙入『こゝに三十圓だけ……これで宜しかつたら差上げませう。』

『三十圓……』と、今度は反對に呆氣にとられて『ちよつとお伺ひするが、三百圓のお間違ひぢやないですか。』

『では、これだけで御不足ですか。』

『當然だ！』と、だしぬけの一喝『おい、此方が下手に出るからとつけ上がり、あんまり馬鹿にして貰ふまい。』

志保子は愕然として一足後へ。

『何を仰有るのです？』

『俺を見損つてくれるな。此方が姉さんとおだて・掛りや、何處まで増長するか知れたものぢやない。』と、證一の語氣はだん／＼荒くなるばかり『こんな脅喝がましい文句は流行ぬと思ふから、今では猫を被つてゐたが、今度の縁談が起つた前後の事情も委しく知つてゐるぞ。高松の狸老爺め神崎社長に對し娘の志保子は初婚だと吹き、一種の結納として巧々こ詐取つた一萬圓……その邪の秘密を握ればこそ、淡紅子に金を奪はせて家出させた。なあ、これ程の大秘密をわづか五百圓で賣るのは安すぎるが、そこが此方の同情のある處だ。それが解らぬ女とは話をする必要もない。俺はいつまでも此處に頑張込み、主人の歸邸を待受け、一切の秘密を曝露させるから、その時になつて吠面を搔くな。』

志保子の蒼白めた面はます／＼蛇に睨まれた蛙の如く竦んでゐたが『で、貴下方の兄弟は、何處までもわたしを苦しめようとなさるのですね。』

『兄貴は兄貴だ……俺は今日始めて無心に來たんだ。』

『たとへ別々であらうとも、苦しめ……』と、志保子は『何だと!!』

『佐久間さん……』と、志保子は始めて元の顔色に返つた『なる程、この神崎家では初婚と僞つて縁付きましたけれど、それは決して本意ではなかつたのです。わたしは今でも岸上にゐた頃のことを忘れず、幸枝のことも短た間も忘れません。そして、折があれば一切の秘密を打明け、良人から罪の裁判を受けようと思つてゐます。それを、貴方がなすつてやらうとは願つてもない幸福……何うぞ、さうなさい。とに願ひませう。』

入院隨意（診察夜九時迄）
皮膚病 黴毒 淋病 膀胱病 生殖器 機能障碍
皮徽科
日曜祭日午後二時迄
京城明治町二丁目（元すゞ町）
佐藤醫院 電話一一七三番

子供の急病 (四)

其手當の種々

何うして鑑別るか

(三)冷して悪い場合 高熱でも悪寒がしたり、指先手足頭耳などの色が蒼みを帶びる様な時は凡て氷を去り、手足を湯『タンポ』で温める。悪寒が去れば冷してもよい。百日前の乳兒や早産兒や衰弱した小兒は冷してはいけない。冷す場合は水を用ひ又は氷を少しこに加へる位でよい。此の時は時々皮膚に觸つて見て、體温が急に降りるのを注意せねばならぬ。體温三十五度前後のものには室を温めて、湯『タンポ』を入れるやうにする。時として熱い湯で入浴させる必要のある事もある

(四)發疹病 發疹或は發疹性のものでも矢張り初めは冷してよろしい。然し冷し過ぎぬ樣に注意して空氣のいゝ部屋に安臥させねばならぬ

(五)下痢の場合 消化不良疫痢、急性腸加兒答では醫師の來るまで一體に食物を與へぬがよろしい、欲しがる時は、つまり病氣が輕い偶であるから、多少流動物を稀薄にして與へてもよい、疫痢の場合は高熱の時と同方法で冷し浣腸をやり、食物は番茶麥湯の外與へず、足は湯『タンポ』で腹は蒟蒻で温めてやります。そして食鹽水三百瓦か五百瓦で『イルリガートル』で腸を滌ひます『ヒマシ油』でもあれば茶匙三杯位を飲ませ、靜かな部屋に寢かせればよろしい

(六)ひきつけ 家内中大騒ぎをして、大聲に其子を呼ぶのは極悪い、安靜に寢かせることが必要なんです、衣服を緩くしてやり、多小暗い部室で軟かい寢團にねかせて、前に申したやうに頭をお冷しなさい、若し腦自身のものでない限りは、直によくなります、凡ての刺戟を取る上から一度灌腸するのもよろしい

(七)感冒の場合 高熱で咳が出て、咽喉を痛めて居る場合は吸入を掛けて濕布繃帶を三時間に一度位づつ遣ります

(八)ヂフテリヤ 此の時は醫師が手後れとなりますから、醫師を迎へる時に電話でなり、使でなり、特にそれらしいといふことを豫め知らせて置く必要があります、すれば醫師は其の用意をして參りますから、手後れにならずに濟む場合が多いのです、他の場合でも大體の容體を申送ることは必要です(完)

日報歌壇

○旅の歌のなかより　松井秀水

見もしらぬ部にさわれゆく空遠み森のはためける見ゆ

遠つ沖白ぬむらがり旅人の胸につめたき陽の流れけり

あなつめて疲れはてゝぬる旅人の眼にあかあかと夕陽染むかな

果てしなき曠野の旅に疲れ果てし眼にしづかなる江の落日

かぞいろを離みて見れば大同のま霄きに涙いでけりーかぞいろ老いぬー

江におのづから涙あふるゝ大同江入り日のかたははろんくしかも

あなぐさな切りゐし人はいつしかに人の母とはなりにけるかも(一首姉へ)

いつになく姉が送れる消息に涙のふれきたゞにかなしく

日報柳壇

劍花坊選

○冬凪のなか　香村

りんならし郵便馬車で驅けゆける海は寒むげさ砂原の中を

ひれもすな街道走る砂けむり辻に凍りて空たかく舞ふ

街路樹に繋がれゐたる痩せ馬の夕なさむく土搔きあたり

野火

たからかに野火追ふ子等の叫び聲其の聲まみ冬の夕は

一野火赤く火の粉散らして走りゆく冬日の險くたそがれにけり

日

御土産の腹ぢうく日を合せ　加淨坊

日給は食費藥代而うして　撫葉池

四十後家其日化粧をかうれ　同

家付の女房は日なり錢は月　同

日鮮を一家に春を日出度か　柳

日報社健囿の石と家を立て　若海生

月曜に欠勤をする二日醉　同

妻の留守寄せて行く日をあぶなさ　劍花坊

漸る春を日比谷に鳴く蛙　同

日の丸を見せて世界を明るくし　同

次の題

◎歌かるた (例句)歌がるた人といふ字に手が五ツ、古川柳)歌がるた盤の上の女護の島(劍花坊)

◎雛 (例句)源頼南北朝の雛を立て(古川柳)紙雛に角力させる男の子(同)

◎比翼塚 (例句)魂はどこで抱き合ふ比翼塚(劍花坊)比翼塚石になつては冷いもの(同)

(一)川紙ハガキに限る(題毎に用紙を別にす)(二)二月十五日締切(三)京城日報社宛として『日報柳壇』と書き入る事

新刊紹介 (到着順)

▲滿蒙研究彙報(三五) 共通法論、世界大戰休戰顚末、共京調釋鐵礎應地調査、復興醫滿家屯方辨社共資、安奉線北部滿洲山概況其他 (非賣品入會費程旅順乃木町日會)

▲蔵精敎育(記念號) 二十錢盛岡縣府民政部學務部內其會

ロ今日の御惣菜

◇こはだの甘酢

こはだは今が一番んです、料理も色々ありますが三枚におろし、骨切して鹽をふり三四十分してから水で洗ひ酢をかけ、刺に鮎甘の皮をむき細く飾切りにし、ますに放して灰汁を拔き前のこはだと一緒にまぜ其上から甘酢をかけます

讀者の領分

▲一月十六日の夕刊が手元に御座いませんが、持つて居りませんが報柳壇を今一度掲載して出していたゞけませんでせうか十六日夕刊一部賣つてくださいますか至急讀者の顔分を御返事下さい(係)▲此の御願ひ致します土曜新生)二度出ますには參りませぬ、本紙は日數居で買つて下さい(係)▲臨の溜まる人手ばかり御場内にて行くものですが近來往々沐場に火鉢を持込み迷ひと處々の湯に入浴に足を指け始ご生徒の如く而かも御々まり勝汁の溜る天刑患者が來浴し暫く浴して居ますが人の入りたる後は普通人の浴するより一層ざこく不得が湯の表面に浮出し浮動して居ます甚だ氣持悪く感じますが是は別に傳染は致しませんでせうか、脚氣も傳染はせぬとして如此人は何とか別にでもして貰ひたいものですな(天刑罹生)▲京府の某理髪師は交部で同樣の進歩な如き君に近來は悪口が隨分はすり癖にて困ります(迷惑生)▲一女様へお知らせしますから御應辭のために電話お掛け下さい(親切女)

獨領處分問題

……受任國の確定する迄は現占領國の行政權下に置き追て▲受任國を決定せんこ……へき問題すら不明にして……なる關係は主義として國際管理を承諾するも輕々に……經濟上軍事上其他諸般の關係よりして孤立の地位に陷り到底共存の……存置するに於ては受任植民地は……

▲精細に研究を遂げつゝ……地との均衡を保たしむるに非され……國際管理委任の實を擧ぐる能はず……れ平等の取扱を受け居るは只僅かに獨領植民地位に過ぎず況んや是等諸島には各本國の統治權完全に……念に反することの説漸く有力となり何處を中心とする門戸開放の範圍に關を……國が受任者となるを問はずマーシャル、カロリン島の國際管理委任……しては是亦複雜なる問題を惹起す……べきも南洋即ち太平洋印度洋南洋……

御園白粉

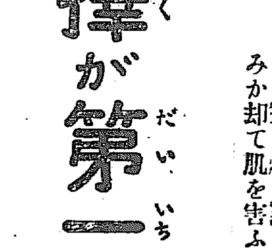
化粧料の選擇が第一

御化粧の上手下手は……

御化粧榮に大變な違の生ずるものですが、人並優てお上手でも粗悪い白粉では美しい化粧が出來ぬのみか却て肌を害ふ憂があります。

お勸めをする白粉は……

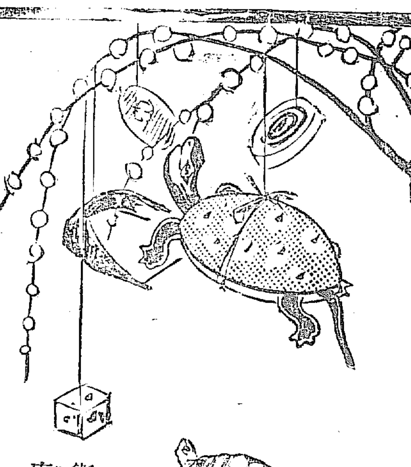
ノリとノビがよく誰方の肌にも濃淡自在に美しく着き、上品な化粧榮のする白粉です、御園白粉こそ此條件に全然適つた白粉です。



御料御園白粉本舗 伊東胡蝶園

御料御園白粉發賣元 丸見屋商店

(574)



衛生本位に包裝した

眞正の……專賣特許

亀の子束子

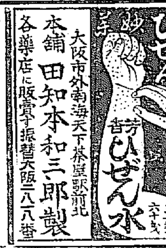
出で〻非衛生不經濟なるニセモノは忽ち自滅し……

衛生經濟を本位とせらる〻御家庭を祝福すべき春が來ました！

東京本郷 西尾商店

家傳らい病藥

願うだけばれ涙出で、眉毛ぬけ瘤あざで手足しびれ水ぶくれ等其他らい病に特効の靈藥三錢切手送附あれば詳報す●神戸楠町二丁目 楠公社東門上 本家 石井佐兵衛



ヨクキク！ 妙藥 ひぜん

芳香ひぜん水 十五錢 三十錢 六十錢

大阪市外南海天下茶屋驛前北 本舗 田知本和三郎製 各藥店に販賣す振替大阪三八八番

登録商標 本椿香油

毛を黒く長くつやを出し 赤毛くせ毛ぬけ毛折毛等防ぐ事妙

本舗 大阪西横堀 三宅堂

當選發表

吾輩は「梅毒」なり

客回總數四萬〇〇七十六通 正解者三萬二千八百四十三の内 抽籤の結果當選者左の如し

▲壹等當選（十圓債券一枚づゝ）
愛知縣額田郡形埜村 鈴木重昌
千葉縣長者町 石野純義
山形縣南置賜郡上長井村 鈴木俊雄

▲貳等當選（五圓債券一枚づゝ）
名古屋市東橘町奥村幸太郎方 吉川金三郎
北海道網走町官舍 山内富美子
長野縣小縣郡丸子町 龍野岩太郎
廣島縣佐伯郡大野村 川内まさの
大阪市道修町三大江藥店内 藤永奈男輔

▲參等當選（萬年筆一本づゝ）
東京 安藤三郎　東京 増田孝助　大阪 中川長藏　熊本 上嶋金吉　京都 樹田直次郎　新潟 清水雜貨店　新潟 宮井ノセ　茨城 直井正幸　神戸 井上ゆり　神奈川 上島一夫　三重 鈴木伐次郎　長野 小山まん　島根 鹿田翠　和歌山 田原春生　和歌山 市原太郎　千葉 錦貫ふさ

▲四等當選（教育カード一組づゝ）
北海道 折田學　北海道 十川政市　兵庫 増田萬次　山口 吉村一意　岡山 中島一郎　靜岡 土井久之　朝鮮 菊地登　朝鮮 吉村治之　鳥取 戸田稔　長野 戸塚作治郎　長野 大月道重　德島 常具信一　宮崎 柳田芳日　高知 高橋永久　宮城 佐々木一二　青森 清藤じゆん　靜岡 木村正太郎　山梨 吉岡平　新潟 羽賀新八郎　山形 田中銀助　富山 清水武兵衛　島根 寺尾友種　秋田 國安直治　九州 伊藤林太郎　埼玉 小林治助　埼玉 矢崎五助　奈良 吉木庄太郎　奈良 松井要一　奈良 沖岡義久　茨城 海野英重　茨城 田山牛松　神奈川 土屋久松　神奈川 梅澤勝一　佐賀 鳥江覺　佐賀 德島善八　東京 松澤平勝　東京 森吉次郎　石川 永井源造　石川 高澤夢子　石川 田端又次郎　石川 出家偵一　群馬 秋水惠通　群馬 小林八郎　群馬 田村秀夫　長崎 峰松春雄　長崎 岩永稱一　長崎 伊藤義雄
栃木 吉田久夏　京都 江田忠次郎　滋賀 北村常吉　滋賀 岸和田延次郎　福井 長谷川友作　廣島 樋本三市　岡山 横山無行　廣島 瀬澤義雄　兵庫 狭野繁蔵　山口 金浦彌助　愛媛 越智昌雄　愛媛 藤原幸一　福岡 小野美穂　大分 竹田要　鹿兒島 横山八千雄　大阪 大和春義　岐阜 豐田竹二郎　岐阜 安田昌市　岐阜 板津弘　岩手 関藥舖　香川 筒井峯吉　鳥取 穆木英次郎　愛知 坂野英之　三重 上野さみ子　三重 鈴木明　臺灣 大島茂之　朝鮮 矢野忠義　朝鮮 藤井仁　南洲 秋元定
栃木 白井陽　京都 福島別　滋賀 井上浩　滋賀 村岡數雄　福井 大塚彌一郎　廣島 中川五美　岡山 淀田きくの　兵庫 氷湖照月　兵庫 村上淳一　山口 森留齡一　愛媛 板倉龜五郎　福岡 福島武次　大分 衣川秋男　鹿兒島 森園重藏　鹿兒島 田中啓進　堺 平野喜三郎　岐阜 東松丈市　岐阜 臼井鐵次郎　岩手 高橋五一郎　香川 佐々木商店　香川 寒川美明　鳥取 福井新藏　愛知 百之瑪　三重 井垣榮次郎　臺灣 洪さみ任　北海道 近松三郎　朝鮮 木原兵六　大連 上田龜藏　支那 小林ちさせ

吾輩の恐るゝは

百毒下し

諸毒を下し便通を良くす

本舗 伊勢 加藤翠松堂

李王職御用 模範牛乳

ニウソ 石鹸洗粉

京城東大門町四丁目 東亞牧場 電話二五番

◎互光商會 汽船出帆廣告
元山、西湖、城津、清津行
第三春日丸 二月 日發出 月 日元山出
大池回漕部(電話一三二)

阿波共同汽船出帆
大連直行(關東都督府命令船)
共同丸 二月七日後港入 二月八日正午出帆
大連に於ては郵船汽船共同取扱にて一切取扱
仁川代理店 本町四丁目 阿波共同汽船株式會社(電話一七三番)
元山代理店 野口回漕部
京城取次店 河村運送店

◎日本郵船仁川出帆
大連、青島行
西京丸 二月七日正午出帆
高砂丸 二月九日正午出帆
都合ニヨリ早發スルコトアルベシ
仁川船岸町一丁目（電話十番）郵便回漕部